

(様式第10)

国循発総第25100301号

厚生労働大臣 殿

令和 7年 10月 3日
開設者名 国立研究開発法人国立循環器病研究センター
理事長 大津 欣也
(押印省略)

国立循環器病研究センターの業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和6年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6番1号
氏名	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

3 所在の場所

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6番1号
電話(06) 6170 - 1070

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

	1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
○	2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し○を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科							
内科と組み合わせた診療科名等							
○	1呼吸器内科		2消化器内科	○	3循環器内科		4腎臓内科
	5神経内科		6血液内科		7内分泌内科		8代謝内科
	9感染症内科		10アレルギー疾患内科またはアレルギー科				11リウマチ科
診療実績							

(注) 1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2) 外科

外科							
外科と組み合わせた診療科名							
	1呼吸器外科		2消化器外科		3乳腺外科		4心臓外科
	5血管外科	○	6心臓血管外科		7内分泌外科		8小児外科
診療実績							

(注) 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること(「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと)。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

○	1精神科	○	2小児科	○	3整形外科	○	4脳神経外科
○	5皮膚科	○	6泌尿器科	○	7産婦人科		8産科
	9婦人科	○	10眼科	○	11耳鼻咽喉科	○	12放射線科
	13放射線診断科		14放射線治療科	○	15麻酔科		16救急科

(注) 標榜している診療科名に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科							
歯科と組み合わせた診療科名							
	1小児歯科		2矯正歯科	○	3歯科口腔外科		
歯科の診療体制							

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1	循環器リハビリテーション科	2	病理診断科	3	小児循環器内科	4	小児心臓外科	5	腎臓内科・人工透析内科
6	糖尿病・脂質代謝内科	7	循環器救急科	8	移植外科	9	移植内科	10	心臓血管内科
11	脳血管内科	12	脳神経内科	13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計	
				550	550	(単位:床)

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	170	103.3	273.3	看護補助者	15	診療エックス線技師	0
歯科医師	2	0	2	理学療法士	25	臨床検査技師	70
薬剤師	40	6	46	作業療法士	6	衛生検査技師	0
保健師	0	0	0	視能訓練士	1	その他	0
助産師	29	1.6	30.6	義肢装具士	0	あん摩マッサージ指圧師	0
看護師	703	9.1	712.1	臨床工学士	29	医療社会事業従事者	6
准看護師	0	0	0	栄養士	3	その他の技術員	24
歯科衛生士	3	0	3	歯科技工士	0	事務職員	222
管理栄養士	12	3.1	15.1	診療放射線技師	50	その他の職員	478

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
総合内科専門医	52	眼科専門医	0
外科専門医	13	耳鼻咽喉科専門医	0
精神科専門医	1	放射線科専門医	2
小児科専門医	14	脳神経外科専門医	10
皮膚科専門医	0	整形外科専門医	0
泌尿器科専門医	0	麻酔科専門医	11
産婦人科専門医	8	救急科専門医	6
		合計	117

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (山本 一博) 任命年月日 令和 7 年 4 月 1 日

2015年7月～2025年3月 鳥取大学医学部付属病院医療事故防止等対策委員会(医療安全管理委員会に該当)委員
 2025年4月～ 国立研究開発法人国立循環器研究センター医療安全管理委員会委員

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	429 人	0 人	429 人
1日当たり平均外来患者数	434 人	21 人	455.1 人
1日当たり平均調剤数			2625.1 剤
必要医師数			76 人

必要歯科医師数	2	人
必要薬剤師数	35	人
必要(准)看護師数	231	人

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二条の二の第四項に基づき算出すること。

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要			
集中治療室	877.47 m ²	鉄筋コンクリート	病床数	38 床	心電計	有
			人工呼吸装置	有	心細動除去装置	有
			その他の救急蘇生装置	有	ペースメーカー	有
無菌病室等	[固定式の場合]	床面積	81.14 m ²	病床数	3 床	
	[移動式の場合]	台数	台			
医薬品情報管理室	[専用室の場合]	床面積	48.07 m ²			
	[共用室の場合]	共用する室名				
化学検査室	396.08 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	全自動臨床検査システム、尿分析装置		
細菌検査室	173.95 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	PCR検査システム、パルスフィールド、電気泳動システム		
病理検査室	174.85 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	電気泳動装置、自動染色装置		
病理解剖室	47.3 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	電子顕微鏡、超低温フリーザー		
研究室	192.16 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	SPECT/CT、タンパク質ペプチド質量分析装置		
講義室	691.72 m ²	鉄筋コンクリート	室数	3 室	収容定員	504 人
図書室	59.41 m ²	鉄筋コンクリート	室数	1 室	蔵書数	10000 冊程度

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率	80.63 %	逆紹介率	146.56 %
算出根拠	A: 紹介患者の数		8,019 人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		2,872 人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		13,508 人
	D: 初診の患者の数		19,798 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
後 信	九州大学病院		医療安全管理に関する識見を有する者	無	1
岡田 健次	神戸大学	○	医療安全管理に関する識見を有する者	無	1
國子 克雄	心を守る会(患者代表)		医療を受ける者の代表	無	2
西村 邦宏	国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部長		医療安全部外の立場からの監査	有	3

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
病院ホームページにて公表	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	重度三尖弁閉鎖不全を有する患者を対象としたEWJ-202における経カテーテル三尖弁置換	取扱患者数	21
当該医療技術の概要 内科的治療を実施しているにもかかわらず、重度以上の三尖弁閉鎖不全を有する患者に対して、三尖弁逆流の軽減あるいは消失を目的にEWJ-202を用いて軽カテーテルでの三尖弁置換を行う。			
医療技術名	IASDシステムIIによる心不全患者における上昇した左心房圧の低減	取扱患者数	16
当該医療技術の概要 左室駆出率が保たれた、または中程度の心不全患者において、標準的なカテーテル法によって心房中隔にインプラントを留置し、永久的にシャントを形成することで左房→右房の血流を実現し、左房圧を低減することで心不全症状の軽減やQOLの改善をはかる。			
医療技術名	肺高血圧症に伴う重症右心不全患者に対する一酸化窒素吸入療法の有効性と安全性に関する単施設無作為化比較試験	取扱患者数	32
当該医療技術の概要 肺動脈性肺高血圧症(PAH)※又は慢性血栓性肺高血圧症(CTEPH)※に伴う重度右心不全の治療として、肺血管拡張剤「アイノフロー吸入用 800ppm」を吸入し、肺高血圧症の治療効果と安全性を従来治療と比較する			
医療技術名	冠動脈バイパス手術を施行する虚血性心筋症患者にレダセムチド(S-005151)を反復静脈内投与した際の安全性、忍容性及び有効性を検討する並行群間プラセボ対照試験(第I/II相)	取扱患者数	1
当該医療技術の概要 虚血性心筋症に対する冠動脈バイパス手術後日以内からレダセムチドを反復静脈内投与したときのレダセムチドの安全性及び忍容性を評価する。レダセムチドは再生誘導医薬品の可能性があり、骨髄由来の間葉系幹細胞を刺激して血中へ動員し、壊死組織への集積を誘導することが見出されている。			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類合計数	4
取り扱い患者数の合計(人)	70

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	0	56	ペーチェット病	16
2	筋萎縮性側索硬化症	0	57	特発性拡張型心筋症	1504
3	脊髄性筋萎縮症	0	58	肥大型心筋症	728
4	原発性側索硬化症	0	59	拘束型心筋症	34
5	進行性核上性麻痺	7	60	再生不良性貧血	7
6	パーキンソン病	233	61	自己免疫性溶血性貧血	15
7	大脳皮質基底核変性症	4	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	0
8	ハンチントン病	1	63	特発性血小板減少性紫斑病	21
9	神経有棘赤血球症	0	64	血栓性血小板減少性紫斑病	2
10	シャルコー・マリー・トゥース病	0	65	原発性免疫不全症候群	2
11	重症筋無力症	14	66	IgA腎症	86
12	先天性筋無力症候群	0	67	多発性嚢胞腎	63
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	12	68	黄色靱帯骨化症	2
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	1	69	後縦靱帯骨化症	7
15	封入体筋炎	2	70	広範脊柱管狭窄症	0
16	クドウ・深瀬症候群	0	71	特発性大腿骨頭壊死症	2
17	多系統萎縮症	4	72	下垂体性ADH分泌異常症	22
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	6	73	下垂体性TSH分泌亢進症	0
19	ライソゾーム病	27	74	下垂体性PRL分泌亢進症	24
20	副腎白質ジストロフィー	1	75	クッシング病	14
21	ミトコンドリア病	2	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
22	もやもや病	617	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	11
23	プリオン病	7	78	下垂体前葉機能低下症	42
24	亜急性硬化性全脳炎	0	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	15
25	進行性多巣性白質脳症	1	80	甲状腺ホルモン不応症	0
26	HTLV-1関連脊髄症	2	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1
27	特発性基底核石灰化症	1	82	先天性副腎低形成症	3
28	全身性アミロイドーシス	32	83	アジソン病	14
29	ウルリッヒ病	0	84	サルコイドーシス	60
30	遠位型ミオパチー	0	85	特発性間質性肺炎	132
31	ベスレムミオパチー	0	86	肺動脈性肺高血圧症	580
32	自己貪食空胞性ミオパチー	0	87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	42
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	0	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	456
34	神経線維腫症	4	89	リンパ管筋腫症	0
35	天疱瘡	0	90	網膜色素変性症	12
36	表皮水疱症	0	91	バッド・キアリ症候群	1
37	膿疱性乾癬(汎発型)	1	92	特発性門脈圧亢進症	8
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	93	原発性胆汁性肝硬変	6
39	中毒性表皮壊死症	1	94	原発性硬化性胆管炎	0
40	高安動脈炎	200	95	自己免疫性肝炎	11
41	巨細胞性動脈炎	17	96	クローン病	5
42	結節性多発動脈炎	1	97	潰瘍性大腸炎	58
43	顕微鏡的多発血管炎	6	98	好酸球性消化管疾患	1
44	多発血管炎性肉芽腫症	5	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	3	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
46	悪性関節リウマチ	4	101	腸管神経節細胞減少症	0
47	パージャー病	19	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	85	103	CFC症候群	0
49	全身性エリテマトーデス	95	104	コステロ症候群	1
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	21	105	チャージ症候群	0
51	全身性強皮症	24	106	クリオピリン関連周期熱症候群	0
52	混合性結合組織病	20	107	若年性特発性関節炎	2
53	シェーグレン症候群	86	108	TNF受容体関連周期性症候群	1
54	成人スチル病	4	109	非典型溶血性尿毒症症候群	0
55	再発性多発軟骨炎	0	110	ブラウ症候群	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
111	先天性ミオパチー	1	166	弾性線維性仮性黄色腫	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	167	マルファン症候群	356
113	筋ジストロフィー	36	168	エーラス・ダンロス症候群	34
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	169	メンケス病	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	2	170	オクシピタル・ホーン症候群	0
116	アトピー性脊髄炎	0	171	ウィルソン病	8
117	脊髄空洞症	8	172	低ホスファターゼ症	0
118	脊髄髄膜瘤	0	173	VATER症候群	2
119	アイザックス症候群	0	174	那須・ハコラ病	0
120	遺伝性ジストニア	0	175	ウィーバー症候群	0
121	神経フェリチン症	0	176	コフィン・ローリー症候群	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	6	177	ジュベール症候群関連疾患	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	178	モワット・ウィルソン症候群	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	121	179	ウィリアムズ症候群	3
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	180	ATR-X症候群	0
126	ペリー症候群	0	181	クルーゾン症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	2	182	アペール症候群	0
128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	0	183	ファイファー症候群	1
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	184	アントレー・ビクスラー症候群	0
130	先天性無痛無汗症	0	185	コフィン・シリス症候群	1
131	アレキサンダー病	0	186	ロスムンド・トムソン症候群	0
132	先天性核上性球麻痺	0	187	歌舞伎症候群	0
133	メビウス症候群	0	188	多脾症候群	32
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	189	無脾症候群	81
135	アイカルディ症候群	0	190	鰓耳腎症候群	0
136	片側巨脳症	0	191	ウェルナー症候群	0
137	限局性皮質異形成	0	192	コケイン症候群	0
138	神経細胞移動異常症	3	193	プラダー・ウイリ症候群	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	194	ソトス症候群	2
140	ドラベ症候群	0	195	ヌーナン症候群	14
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	1	196	ヤング・シンブソン症候群	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	197	1p36欠失症候群	1
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	198	4p欠失症候群	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	199	5p欠失症候群	0
145	ウエスト症候群	6	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
146	大田原症候群	0	201	アンジェルマン症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	202	スミス・マギニス症候群	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	203	22q11.2欠失症候群	22
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	204	エマヌエル症候群	1
150	環状20番染色体症候群	0	205	脆弱X症候群関連疾患	0
151	ラスムッセン脳炎	0	206	脆弱X症候群	0
152	PCDH19関連症候群	0	207	総動脈幹遺残症	16
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	208	修正大血管転位症	160
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	209	完全大血管転位症	235
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	210	単心室症	220
156	レット症候群	0	211	左心低形成症候群	68
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	212	三尖弁閉鎖症	120
158	結節性硬化症	2	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	246
159	色素性乾皮症	0	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	13
160	先天性魚鱗癬	0	215	ファロー四徴症	710
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	216	両大血管右室起始症	349
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	2	217	エプスタイン病	93
163	特発性後天性全身性無汗症	0	218	アルポート症候群	1
164	眼皮膚白皮症	0	219	ギャロウェイ・モフト症候群	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	220	急速進行性糸球体腎炎	19

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
221	抗糸球体基底膜腎炎	7	276	軟骨無形成症	0
222	一次性ネフローゼ症候群	0	277	リンパ管腫症/ゴーム病	0
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	3
224	紫斑病性腎炎	1	279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0
225	先天性腎性尿崩症	0	280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	1
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	0	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	2
227	オスラー病	14	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
228	閉塞性細気管支炎	2	283	後天性赤芽球癆	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	0	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
230	肺胞低換気症候群	2	285	ファンconi貧血	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
232	カーニー複合	2	287	エプスタイン症候群	0
233	ウォルフラム症候群	0	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	289	クロンカイト・カナダ症候群	1
235	副甲状腺機能低下症	13	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	2
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	292	総排泄腔外反症	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	3	293	総排泄腔遺残	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	5
240	フェニルケトン尿症	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0
241	高チロシン血症1型	0	296	胆道閉鎖症	2
242	高チロシン血症2型	0	297	アラジール症候群	4
243	高チロシン血症3型	0	298	遺伝性膀胱炎	0
244	メープルシロップ尿症	0	299	嚢胞性線維症	0
245	プロピオン酸血症	0	300	IgG4関連疾患	42
246	メチルマロン酸血症	0	301	黄斑ジストロフィー	0
247	イソ吉草酸血症	0	302	レーベル遺伝性視神経症	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	303	アッシャー症候群	0
249	グルタル酸血症1型	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0
250	グルタル酸血症2型	0	305	遅発性内リンパ水腫	0
251	尿素サイクル異常症	0	306	好酸球性副鼻腔炎	1
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	307	カナバン病	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	308	進行性白質脳症	4
254	ポルフィリン症	0	309	進行性ミオクローヌステんかん	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	310	先天異常症候群	3
256	筋型糖原病	0	311	先天性三尖弁狭窄症	18
257	肝型糖原病	0	312	先天性僧帽弁狭窄症	73
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	1	313	先天性肺静脈狭窄症	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	314	左肺動脈右肺動脈起始症	1
260	シトステロール血症	1	315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症	4
261	タンジール病	0	316	カルニチン回路異常症	1
262	原発性高カイロミクロン血症	0	317	三頭酵素欠損症	0
263	脳髄黄色腫症	0	318	シトリン欠損症	0
264	無 β リポタンパク血症	0	319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0
265	脂肪萎縮症	0	320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0
266	家族性地中海熱	0	321	非ケトーシス型高グリシン血症	0
267	高IgD症候群	0	322	β -ケトチオラーゼ欠損症	0
268	中條・西村症候群	0	323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	324	メチルグルタコン酸尿症	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	325	遺伝性自己炎症疾患	0
271	強直性脊椎炎	5	326	大理石骨病	0
272	進行性骨化性線維異形成症	0	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	1
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	328	前眼部形成異常	0
274	骨形成不全症	3	329	無虹彩症	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	6

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数
331	特発性多中心性キャスルマン病	1
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0
335	ネフロン癆	0
336	家族性低 β リポタンパク血症1(ホモ接合体)	0
337	ホモシスチン尿症	5
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0

(注)「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

疾患数	150
合計患者数(人)	8815

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・情報通信機器を用いた診療に係る基準	・後発医薬品使用体制加算1
・医療DX推進体制整備加算	・病棟薬剤業務実施加算1
・地域歯科診療支援病院歯科初診料	・病棟薬剤業務実施加算2
・歯科外来診療医療安全対策加算2	・データ提出加算2のイ
・歯科外来診療感染対策加算4	・入退院支援加算1又は3
・特定機能病院入院基本料 一般病棟7対1	・認知症ケア加算1
・救急医療管理加算	・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・超急性期脳卒中加算	・精神疾患診療体制加算
・診療録管理体制加算2	・排尿自立支援加算
・医師事務作業補助体制加算1	・地域医療体制確保加算
・急性期看護補助体制加算	・特定集中治療室管理料1
・看護職員夜間配置加算	・ハイケアユニット入院医療管理料1
・療養環境加算	・脳卒中ケアユニット入院医療管理料
・重症者等療養環境特別加算	・新生児特定集中治療室管理料2
・無菌治療室管理加算1	・総合周産期特定集中治療室管理料
・精神科リエゾンチーム加算	・新生児治療回復室入院医療管理料
・栄養サポートチーム加算	・小児入院医療管理料2
・医療安全対策加算1	・入院時食事療養/生活療養(Ⅰ)
・感染対策向上加算1	
・患者サポート体制充実加算	
・重症患者初期支援充実加算	
・褥瘡ハイリスク患者ケア加算	
・ハイリスク妊娠管理加算	
・ハイリスク分娩等管理加算	
・呼吸ケアチーム加算	
・術後疼痛管理チーム加算	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算	・検体検査管理加算(Ⅰ)
・糖尿病合併症管理料	・検体検査管理加算(Ⅱ)
・移植後患者指導管理料(臓器移植後)	・国際標準検査管理加算
・糖尿病透析予防指導管理料	・遺伝カウンセリング加算
・乳腺炎重症化予防ケア・指導料	・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
・婦人科特定疾患治療管理料	・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
・腎代替療法指導管理料	・胎児心エコー法
・慢性腎臓病透析予防指導管理料	・ヘッドアップティルト試験
・小児科外来診療料	・脳波検査判断料1
・夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算1	・神経学的検査
・ニコチン依存症管理料	・口腔細菌定量検査
・療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算	・画像診断管理加算1
・外来排尿自立指導料	・画像診断管理加算2
・ハイリスク妊産婦連携指導料1	・ポジトロン断層撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合を除く。)
・薬剤管理指導料	・ポジトロン断層撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)
・地域連携診療計画加算	・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合を除く。)
・医療機器安全管理料1	・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)
・医療機器安全管理料2	・CT撮影及びMRI撮影
・在宅植込型補助人工心臓(非拍動流型)指導管理料	・冠動脈CT撮影加算
・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定	・血流予備量比コンピューター断層撮影
・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	・心臓MRI撮影加算
・遺伝学的検査の注1に規定する施設基準	・小児鎮静下MRI撮影加算
・遺伝学的検査の注2に規定する施設基準	・無菌製剤処理料
・先天性代謝異常症検査	・心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
・抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)	・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	・摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2
・検体検査管理加算(Ⅰ)	・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算1
・検体検査管理加算(Ⅱ)	・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の時間外加算1

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算1	・両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の時間外加算1	・植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の深夜加算1	・植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極除去術
・静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)	・両室ベーン機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ベーン機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)
・人工腎臓	・両室ベーン機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ベーン機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)
・導入期加算1	・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	・経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)
・難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレンス療法	・補助人工心臓
・移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	・小児補助人工心臓
・口腔粘膜処置	・植込型補助人工心臓(非拍動流型)
・CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	・同種心移植術
・緊急穿頭血腫除去術	・同種心肺移植術
・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	・経皮的下肢動脈形成術
・胸腔鏡下弁形成術	・胎児胸腔・羊水腔シャント術
・胸腔鏡下弁形成術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・体外式膜型人工肺管理料
・胸腔鏡下弁置換術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算1
・胸腔鏡下弁置換術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算1
・経カテーテル弁置換術(経心尖大動脈弁置換術及び経皮的動脈弁置換術)	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算1
・経カテーテル弁置換術(経皮的肺動脈弁置換術)	・医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術
・経皮的僧帽弁クリップ術	・再製造単回使用医療機器使用加算
・不整脈手術 左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)	・輸血管理料 I
・不整脈手術 左心耳閉鎖術(経カテーテル的手術によるもの)	・同種クリオプレシピテート作製術
・経皮的中隔心筋焼灼術	・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	・凍結保存同種組織加算
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)	・レーザー機器加算
・両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)	・麻酔管理料(I)

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・麻酔管理料(Ⅱ)	
・周術期薬剤管理加算	
・病理診断管理加算2	
・悪性腫瘍病理組織標本加算	
・クラウン・ブリッジ維持管理料	
・看護職員処遇改善評価料77	
・外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	
・歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	
・入院ベースアップ評価料94	
・酸素の購入単価	

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
				補	委
添付資料参照				補	委
				補	委
				補	委
				補	委
				補	委
				補	委
				補	委
				補	委
				補	委
				補	委
				補	委

計

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療の提供の実績等

別紙 研究費補助等の実績

番号	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	日本全地域で心不全診療連携を最適化するAI実装DtoDシステムの開発と実用化	朔 啓太	循環動態制御部	11,400,000	委 日本医療研究開発機構
2	迷走神経刺激心筋保護カテーテル(JOHAKU)の世界初医師主導治験と実用化	朔 啓太	循環動態制御部	9,394,820	委 日本医療研究開発機構
3	抗インターロイキン-6受容体抗体のドラッグリポジショニングで心筋炎症を抑制する、周産期心筋症の新規治療法の開発と治験の準備	神谷 千津子	産婦人科	5,763,000	委 日本医療研究開発機構
4	炎症性サイトカインmRNAの分解・安定化制御を介した肺高血圧症の病態形成制御機構の解明	中岡 良和	血管生理学部	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
5	女性のライフサイクルにおけるイベント特有の病態が脳卒中発症における性差に与える影響とそれを用いた脳卒中発症を予測するスコアを既存のビッグデータを用いて開発する研究	吉松 淳	産婦人科	2,400,000	委 日本医療研究開発機構
6	KLF1-mRNA医薬の開発による心筋再生誘導	菊地 和	心臓再生制御部	7,500,000	委 日本医療研究開発機構
7	遺伝性拡張型心筋症の治療薬開発を目的とした小胞輸送に着目した病態解明研究	高橋 佑典	分子薬理部	1,500,000	委 日本医療研究開発機構
8	脳卒中超急性期臨床試験における適切な同意手続きの確立に関する研究	福田 真弓	データサイエンス部	4,200,000	委 日本医療研究開発機構
9	肺静脈閉塞症の鍵となる炎症性サイトカインを標的とした新規治療法の開発	中岡 良和	血管生理学部	6,000,000	委 日本医療研究開発機構
10	急性期脳出血への新規止血治療開発のための研究者主導国際臨床試験	古賀 政利	脳血管内科	9,000,000	委 日本医療研究開発機構
11	遺伝性拡張型心筋症に対する新規抗体医薬品開発	新谷 泰範	分子薬理部	6,000,000	委 日本医療研究開発機構
12	ラミン心筋症に対する新規核酸治療薬の探索	新谷 泰範	分子薬理部	1,363,636	委 日本医療研究開発機構
13	高安動脈炎における血管合併症バイオマーカーの開発に向けたエビデンス創出研究	中岡 良和	血管生理学部	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
14	心臓サルコイドーシス患者における診療の実態調査、および治療不応例・再発例に関する新規予測プログラムの開発と前向きレジストリによる検証	泉 知里	心不全・移植部門	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
15	希少難病に対する機能喪失型バリエーションに基づく遺伝子治療ターゲット創出システムの構築	朝野 仁裕	ゲノム医療支援部	6,000,000	委 日本医療研究開発機構
16	AI技術を使用した未破裂脳動脈瘤増大破裂予測システムの構築と実用化を目指した多施設共同研究	片岡 大治	脳神経外科	4,500,000	委 日本医療研究開発機構
17	非閉塞性冠動脈疾患(INOCA)患者におけるPrecision Medicine を目指した RNF213 遺伝子多型保有率の検証と INOCA 発症 polygenic risk score モデルの作成	野口 暉夫	副院長	6,000,000	委 日本医療研究開発機構
18	NAD+/SIRT1軸に着目した脳血管を標的とした血管性認知障害の治療法開発	服部 頼都	脳神経内科	1,800,000	委 日本医療研究開発機構
19	カテコラミン誘発多形性心室頻拍の早期診断と突然死予防に関する研究: JROAD-DPCを用いた全国調査と予後	相庭 武司	臨床検査部	2,070,000	委 日本医療研究開発機構
20	脈管系物流の破綻に伴う全身老化過程の解明	中嶋 洋行	細胞生物学部	3,600,000	委 日本医療研究開発機構
21	情報工学と応用生物学を活用した心不全発症・重症化予防に向けた創薬シーズの探索	坂田 泰彦	臨床研究開発部	3,600,000	委 日本医療研究開発機構
22	新規脳梗塞血栓溶解薬の国内導入を目指した研究開発	豊田 一則	副院長	8,970,908	委 日本医療研究開発機構
23	難治性肺高血圧患者の最適管理を誘導する患者・医療者マルチリンク型ケアアプリの開発	福満 雅史	循環動態制御部	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
24	遺伝性脳小血管病CADASILの診療ガイドライン作成と新規治験プロトコル作成	猪原 匡史	脳神経内科	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
25	循環管理Navigation 機能を搭載した次世代循環モニタの開発	西川 拓也	研究推進支援部	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
26	腸内細菌叢とその代謝物の制御による肺動脈性肺高血圧症に対する革新的な診断法・治療法の開発	中岡 良和	血管生理学部	6,000,000	委 日本医療研究開発機構
27	脳出血予防を目的とする鶏卵由来抗むし菌菌IgY抗体含有タブレットの有効性を検討する探索的臨床試験	猪原 匡史	脳神経内科	2,400,000	委 日本医療研究開発機構
28	組織酸素分圧に着目した心不全の病態解明とその制御法の開発	新谷 泰範	分子薬理部	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
29	超高齢社会の有症候性徐脈に対する新規心拍上昇薬の開発指標の探索同定と医師主導治験実施に資する至適評価指標の構築	朝野 仁裕	ゲノム医療支援部	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
30	東アジア特異的RNF213 p.R4810Kバリエーションの迅速判定に基づく多血管疾患のリスク評価法の確立とその血管領域特異性を規定する要因の探索	猪原 匡史	脳神経内科	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
31	生体イメージングとAI解析による早期加齢変容・進展機構の解明	菊地 和	心臓再生制御部	6,735,000	委 日本医療研究開発機構
32	非侵襲遠隔モニタリングによる心不全増悪の早期探知アルゴリズム構築のための多機関協働プラットフォーム開発と統合AIモデルの作成および実用化に向けたPHR情報統合基盤の構築	泉 知里	心不全・移植部門	292,800	委 日本医療研究開発機構
33	希少難病CADASILの画期的新薬創生のための国内研究拠点の構築	猪原 匡史	脳神経内科	3,000,000	委 日本医療研究開発機構
34	エネルギー代謝可視化を利用した病態モデル作出から薬効・安全性試験の支援	山本 正道	研究推進支援部	1,152,363	補 日本医療研究開発機構
35	大動脈用自動吻合器の開発、事業化	梅木 昭秀	人工臓器部	4,500,000	補 日本医療研究開発機構
36	乾燥化小口径脱細胞人工血管の滅菌バリデーションと前臨床評価	馬原 淳	細胞生物学部	4,300,000	補 日本医療研究開発機構
37	循環器疾患の革新的な医療機器の創出と支援人材を育む産業振興拠点	飯原 弘二	病院長	3,653,845	補 日本医療研究開発機構
38	脳卒中・循環器病のEvidence-based policy makingの推進に関する研究	飯原 弘二	病院長	6,000,000	補 厚生労働省科学研究費補助金
39	循環器病のデジタルヘルスの推進に関する研究	飯原 弘二	病院長	4,500,000	補 厚生労働省科学研究費補助金

番号	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
40	脳卒中後の失語・嚥下障害・てんかん・認知症の実態調査と脳卒中生存者に対するチーム医療の確立を目指した研究	猪原 匡史	脳神経内科	5,000,000	補 厚生労働省科学研究費補助金
41	小児から成人期発症遺伝性QT延長症候群とその類縁疾患の突然死予防に関する研究	相庭 武司	臨床検査部	5,500,000	補 厚生労働省科学研究費補助金
42	循環器病対策の進捗評価法の確立を目指した研究	飯原 弘二	病院長	9,000,000	補 厚生労働省科学研究費補助金
43	脳卒中急性期医療の均てん化を加速するための研究	飯原 弘二	病院長	7,000,000	補 厚生労働省科学研究費補助金
44	循環器病の救急医療現場における医療者間の連携体制強化のための全国メディカルコントロール協議会作成救急活動プロトコルの実態調査と標準プロトコルの提案	野口 暉夫	副院長	5,000,000	補 厚生労働省科学研究費補助金
45	先天性心疾患を主体とする小児期発症の心血管難治性疾患の救命率の向上、円滑な移行医療、成人期以降の予後改善を目指した総合的研究	大内 秀雄	成人先天性心疾患センター	26,000,000	補 厚生労働省科学研究費補助金
46	遺伝子組換え動物を用いた進化生殖遺伝子群の包括的解明	藤原 祥高	先端医療技術開発部	10,270,000	補 文部科学省科学研究費補助金
47	異種モデル統合研究による心臓再生機構の解明	菊地 和	心臓再生制御部	9,810,000	補 文部科学省科学研究費補助金
48	原因が同定されていない遺伝性不整脈患者の複雑な遺伝的背景と発症メカニズムの解明	大野 聖子	メディカルゲノムセンター	1,040,000	補 文部科学省科学研究費補助金
49	超分子MRプローブで挑む脳腫瘍微細血管形成の4次元ライブイメージング	馬原 淳	細胞生物学部	1,950,000	補 文部科学省科学研究費補助金
50	血管壁の恒常性維持と病態形成におけるメカノトランスダクション機序の解明	山城 義人	先端医療技術開発部	2,730,000	補 文部科学省科学研究費補助金
51	心室筋細胞特異的な分化運命決定および転写制御機構の解明	渡邊 裕介	心臓再生制御部	5,850,000	補 文部科学省科学研究費補助金
52	脳卒中・心臓病のCircular Healthcare Systemに関する研究	飯原 弘二	病院長	5,070,000	補 文部科学省科学研究費補助金
53	分子疫学的研究による脳出血のリスク層別化と病態解明	高橋 篤	病態ゲノム医学部	5,720,000	補 文部科学省科学研究費補助金
54	ビッグデータ・機械学習を用いたアブレーション治療の有効性・安全性予測モデルの作成	草野 研吾	心臓血管内科(不整脈科)	4,810,000	補 文部科学省科学研究費補助金
55	機能性ナノ分子によるマクロファージ機能変換と慢性腎臓病の治療	姜 貞勲	細胞生物学部	4,680,000	補 文部科学省科学研究費補助金
56	ペリサイトの脳特異的形質獲得機構と、その生理的意義の解明	安藤 康史	心臓再生制御部	4,290,000	補 文部科学省科学研究費補助金
57	止血タンパク質の発現多様性と止血機能および止血以外の機能に関する基礎研究	小亀 浩市	分子病態部	5,980,000	補 文部科学省科学研究費補助金
58	抗血栓薬新時代の脳卒中診療リスクベネフィット:複数大規模データベースを用いた解析	豊田 一則	副院長	4,550,000	補 文部科学省科学研究費補助金
59	老化促進分子による加齢同期メカニズムの解明	清水 逸平	心血管老化制御部	4,550,000	補 文部科学省科学研究費補助金
60	膠原病性肺動脈性肺高血圧症の新しい治療法開発に向けた病態解明研究	中岡 良和	血管生理学部	6,370,000	補 文部科学省科学研究費補助金
61	脳卒中後の摂食嚥下障害とサルコペニアの評価系構築と脳-消化管-筋連関の鍵分子探索	猪原 匡史	脳神経内科部	5,200,000	補 文部科学省科学研究費補助金
62	MSC移植治療の機序解明:マクロファージのエフェロサイトーシス亢進と修復型転換	大谷 健太郎	分子薬理部	6,500,000	補 文部科学省科学研究費補助金
63	超分子MRプローブで挑む脳腫瘍微細血管形成の4次元ライブイメージング	馬原 淳	細胞生物学部	5,720,000	補 文部科学省科学研究費補助金
64	血管-上皮相互作用による酸素交換場形成の共通原理の解析	中嶋 洋行	細胞生物学部	3,640,000	補 文部科学省科学研究費補助金
65	Cell-cell communicationから紐解く、心臓前駆細胞を取り巻く細胞社会の解明	白井 学	創薬オミックス解析センター	6,370,000	補 文部科学省科学研究費補助金
66	先天性心疾患・遺伝性血管病に関する心血管発生制御シグナル伝達機構の研究	中川 修	病態ゲノム医学部	4,680,000	補 文部科学省科学研究費補助金
67	空間トランスクリプトーム解析を用いたミトコンドリア心筋症の理解と制御	新谷 泰範	分子薬理部	6,110,000	補 文部科学省科学研究費補助金
68	新しい細胞外マトリックス蛋白SVEP1の心不全病態形成における役割・意義の解明	坂田 泰彦	臨床研究開発部	7,410,000	補 文部科学省科学研究費補助金
69	都市部地域住民を対象とした頸動脈狭窄症の残余リスク研究と動脈硬化予防ツールの開発	小久保 喜弘	健診部	7,020,000	補 文部科学省科学研究費補助金
70	急性脳卒中lateropulsion患者に対するリハビリテーションとランダム化比較試験	横田 千晶	循環器病リハビリテーション部	3,770,000	補 文部科学省科学研究費補助金
71	二次性MRに対するカテーテル修復術のレスポンス同定と費用対効果分析	天木 誠	心不全部	650,000	補 文部科学省科学研究費補助金
72	高安動脈炎に関連する肺高血圧症に対するIL-6阻害薬の有効性と治療指標の探索	上田 仁	心臓血管内科(肺循環科)	260,000	補 文部科学省科学研究費補助金
73	抑うつと前頭前野機能への両側性刺激の効果に関する基礎的fNIRS研究	山内 美穂	脳神経内科	910,000	補 文部科学省科学研究費補助金
74	動物初期胚の発生運命決定における転写抑制因子群のはたらき	小林 三紀	先端医療技術開発部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
75	GPR40の腸管-肝臓連関に着目したリポドーム調節解明と脂質代謝改善機構の研究	富田 努	臨床研究開発部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
76	妊娠経験の乳がん予防効果のメカニズムの解明	伊東 潤二	細胞生物学部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
77	心血管病発症における血管壁ずり応力の意義の解明~新規内皮機能検査法を用いて	大畑 洋子	糖尿病・脂質代謝内科部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
78	胎児心臓MRI検査の精度向上を目的とした新たな心拍同期法および撮像技術の開発	森田 佳明	放射線部	520,000	補 文部科学省科学研究費補助金
79	胎児期に診断された心疾患レジストリデータベースの構築および利活用に関する研究	三好 剛一	グラント獲得戦略室	1,739,240	補 文部科学省科学研究費補助金
80	乳児特発性僧帽弁腱索断裂の病因解明のためのFFPE標本を用いたウイルスRNA解析	黒寄 健一	小児循環器内科部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金

番号	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
81	フォンタン術後症候群の病態における腸管ディスプレイの解明	大内 秀雄	小児循環器内科部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
82	左室駆出率の保たれた心不全患者に対する個別化治療実現のための左房機能評価の確立	泉 知里	心不全・移植部門	910,000	補 文部科学省科学研究費補助金
83	炎症シグナルによる肺動脈性肺高血圧症の発症機構解明に向けた基盤的研究	稲垣 薫克	血管生理学部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
84	Y染色体上の遺伝子と心不全の発症・進展についての研究	佐野 宗一	心血管モザイク研究室	780,000	補 文部科学省科学研究費補助金
85	芳香族炭化水素受容体の発現・活性化に着目した肺動脈性肺高血圧症の病態形成機序解明	水島 沙織	血管生理学部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
86	専門医を凌駕する動的デバイス融合に基づく急性心不全循環制御システムの開発	朔 啓太	循環動態制御部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
87	冠動脈不安定プラークの画像特徴量と生化学情報を融合した高精度心事故予測法の開発	野口 暉夫	病院	650,000	補 文部科学省科学研究費補助金
88	血小板リガンドとSiglecの相互作用による好中球・単球の血栓形成促進機構の解明	秋山 正志	分子病態部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
89	腸管管腔に産生された新規ペプチド性因子によるエネルギー代謝調節機構の解明	吉田 守克	創薬オミックス解析センター	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
90	脊髄損傷尾側における神経変性のエネルギー代謝機構による影響の解明	大西 諭一郎	研究推進支援部	1,040,000	補 文部科学省科学研究費補助金
91	新規メカノストレス因子による筋疾患への治療介入およびQOL維持への貢献	山崎 悟	分子薬理部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
92	コンピュータ制御と機械学習による体外式膜型人工肺ECMOの全循環管理システム開発	上村 和紀	バイオデジタルツイン研究部/循環動態制御部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
93	先天性心疾患における植込み型人工心臓の血行動態予測シミュレータの開発	清水 秀二	研究推進支援部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
94	早産児および重症呼吸障害児のための人工胎盤-人工子宮システムの開発	水野 敏秀	人工臓器部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
95	補助人工心臓左室脱血管の科学的検証に基づいた装着法の開発	梅木 昭秀	人工臓器部	780,000	補 文部科学省科学研究費補助金
96	呼吸循環補助装置の安全性評価に有用な心臓血管内血流シミュレータの開発	築谷 朋典	人工臓器部	520,000	補 文部科学省科学研究費補助金
97	凝固第Ⅴ因子改変体を用いた新たなプロテインSおよびプロテインC活性検査法の確立	丸山 慶子	分子病態部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
98	心臓CTにおける時間分解能の「50ミリ秒の壁」を突破する拡張知能の開発と臨床展開	西井 達矢	放射線部	780,000	補 文部科学省科学研究費補助金
99	慢性腎疾患への15O-ガスPETを用いた定量的血流、酸素代謝解析法の臨床応用	福田 哲也	放射線部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
100	日本人の急性冠症候群における虚血や出血リスクの低い抗血小板療法についての研究	藤崎 智礼	心臓血管内科部	520,000	補 文部科学省科学研究費補助金
101	遺伝子発現情報の解析を用いた、心臓移植後拒絶反応の低侵襲評価法の開発	塚本 泰正	移植医療部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
102	心筋症・心不全発症におけるメカノセンサーチャネルの役割と新規治療法の開発	岩田 裕子	心臓生理機能部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
103	遺伝子関連情報を用いた重症心不全の予後予測法の確立と病態解明を目指す研究	渡邊 琢也	移植医療部	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
104	空間マルチオミックス解析による急性冠症候群の発症機序解明	大塚 文之	心臓血管内科部(冠疾患科)	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
105	ダノン病に対する新規治療薬の探索	中西 千明	心不全病態制御部	2,210,000	補 文部科学省科学研究費補助金
106	心内膜特異的に発現するvon Willebrand因子の生理的意義と発現調節機構の解明	樋口(江浦) 由佳	分子病態部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
107	肺動脈性肺高血圧症における芳香族炭化水素受容体とIL-6シグナルのクロストークの解明	岡澤 慎	血管生理学部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
108	心不全合併末期腎不全患者の適切なバスキュラーアクセス判断基準の確立に向けた研究	松尾 実紀	腎臓・高血圧内科部	780,000	補 文部科学省科学研究費補助金
109	内因性テンナーゼの新たな形成経路に注目した心臓手術周術期の最適止血戦略の確立	前田 琢磨	手術部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
110	人工心肺前後の脳血流変化が術後せん妄に与える影響の研究	森永 将裕	麻酔科	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
111	全国レジストリー研究からみた心原性ショック患者の直近10年間での死亡率の改善と課題	田原 良雄	心臓血管内科部(心臓血管系集中治療科)	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
112	クリニカルパスの活用によるValue-Based Health Care構築に関する研究	吉原 史樹	腎臓・高血圧内科部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
113	新規治療の開発における効率的な治療最適化と臨床評価のための統計的方法	朝倉 こう子	データサイエンス部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
114	肺高血圧症に対する運動療法のリスク評価と新たな回復期心臓リハビリの効果検証	青木 竜男	心臓血管内科部(肺循環科)	780,000	補 文部科学省科学研究費補助金
115	終末糖化産物に注目した心筋梗塞患者の心不全およびフレイルの早期発症予測	三浦 弘之	心臓血管内科部(冠疾患科)	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
116	急性期脳卒中lateropulsion合併例に対するリハビリテーションプログラムの応用	鎌田 将星	循環器病リハビリテーション部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
117	急性期脳卒中lateropulsion合併例に対するリハビリテーションプログラムの応用	鎌田 将星	循環器病リハビリテーション部	260,000	補 文部科学省科学研究費補助金
118	日常的な運動は心臓の柔軟性維持にどのように関与するのか?	土持 裕胤	心臓生理機能部	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
119	駆出率の保持された心不全の早期診断と病期のステージングに関する検討	神崎 秀明	心不全部	650,000	補 文部科学省科学研究費補助金
120	細胞外pH応答の分子機構と生理的意義の解析	迫 圭輔	細胞生物学部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
121	抗がん剤関連心機能障害の病理学的研究-病態解明と予後診断について-	畠山 金太	病理部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
122	遺伝性脳小血管病の新規治療薬:iPS細胞とマウスモデルを用いた非臨床POC取得	山本 由美	脳神経内科部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金

番号	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
123	原因不明・塞栓源不明脳梗塞の個別化医療実現のための予測・治療最適化モデルの構築	鴨川 徳彦	脳血管内科部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
124	心房細動における左心房血流運動エネルギー解析を用いた脳梗塞発症メカニズムの解明	井上 優子	心臓血管内科部(不整脈科)	1,040,000	補 文部科学省科学研究費補助金
125	小児期発症の遺伝性心血管疾患の病原性及び病態評価	岩朝 徹	小児循環器内科部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
126	3次元マッピング手法を用いた心室細動の発生機序に基づいた治療の開発に関する研究	鎌倉 令	心臓血管内科部(不整脈科)	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
127	テーラーメイド治療を目指した肺高血圧症患者におけるRNF213遺伝子多型の探索	喜古 崇豊	心臓血管内科部(肺循環科)	910,000	補 文部科学省科学研究費補助金
128	新規糖尿病薬イメグリミンの心不全への作用の検討—ミトコンドリア機能改善の意義—	椋谷 真由	糖尿病・脂質代謝内科部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
129	高密度多点単極誘導記録を用いた再分極過程評価によるJ波症候群の機序解明	永瀬 聡	先端不整脈探索医学研究部	1,950,000	補 文部科学省科学研究費補助金
130	心不全患者におけるTRPC3/C6シグナルのバイオマーカーとしての潜在的意義の検討	森内 健史	心不全部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
131	フェリチン特異的オートファジーによる心筋鉄代謝恒常性の意義と心不全発症機序の解明	伊藤 淳平	心不全病態制御部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
132	周産期心筋症の全ゲノム解析と予後予測バイオマーカーの病態関連解明研究	神谷 千津子	産婦人科部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
133	遅延造影心臓MRIによる心房細動Ablation冷却効果の比較:28 vs. 31 mm Cryoballoon	宮本 康二	心臓血管内科部(不整脈科)	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
134	腸内細菌叢と自律神経を介した心不全病態形成メカニズムの解明	浅野 遼太郎	血管生理学部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
135	超音波除神経カテーテルを用いた新規難治性肺高血圧症治療法の基盤開発研究	大郷 剛	医療安全管理部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
136	脂質低下療法を超えた動脈硬化退縮を規定する特徴的な分子機構の解明	浅海 泰栄	心臓血管内科部(心臓血管系集中治療科)	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
137	特発性冠動脈解離の原因遺伝子ならびに再発機序解明を目指す臨床研究	片岡 有	心臓血管内科部(冠疾患科)	2,340,000	補 文部科学省科学研究費補助金
138	遺伝子の構造及びタンパク安定性評価に基づく心筋症原因バリエーション評価手法の確立	宮下 洋平	ゲノム医療支援部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
139	僧帽弁逸脱症候群の病態解明のためのマルチオミクス解析と臨床研究	北井 豪	心不全部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
140	新たな生理活性ペプチドと受容体が担う生体制御機構の解明	森 健二	心臓生理機能部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
141	本邦の心臓移植患者におけるnon-HLA抗体の解析と拒絶反応、移植心冠動脈病変との関連	望月 宏樹	移植医療部	780,000	補 文部科学省科学研究費補助金
142	AIIによるステントグラフト内挿術後の脊髄障害発生予測モデル構築とバイオマーカー探索	清家 愛幹	血管外科部	520,000	補 文部科学省科学研究費補助金
143	重度血栓後症候群患者における適切な治療を目指した遺伝学的及び臨床的特徴の解明	辻 明宏	心臓血管内科部(肺循環科)	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
144	大動脈リモデリングとアディポネクチンとの関連性の検討	政田 健太	血管外科部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
145	マルファン症候群におけるMitral Annular disjunctionの疫学のおよび遺伝的因子の検討	鈴木 康太	心臓外科	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
146	血流解析から得られた新しいパラメーターによる心不全患者の血栓リスク定量化	金澤 裕子	手術部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
147	抗血栓止血制御プロトコルが小児補助人工心臓術後の出血・血栓性合併症を減少させる	西田 圭佑	集中治療部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
148	Intracycle Powerが大きい吸気パターンは人工呼吸器関連肺傷害を悪化させる	竹内 宗之	集中治療部	2,080,000	補 文部科学省科学研究費補助金
149	新規MRI解析と三次リンパ構造解析による頸動脈プラーク不安定機序の解明	山田 清文	脳神経外科部	2,210,000	補 文部科学省科学研究費補助金
150	Radiogenomicsによる脳血管病変の統合的病態進展機構の解明と予測	片岡 大治	脳神経外科部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
151	コラーゲン結合蛋白陽性齧蝕原性細菌が誘導する脳出血重症化メカニズムの解明	阿部 宗一郎	脳神経内科部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
152	心房細動患者における脳梗塞発症の遺伝的要因の解明とリスク評価	謝 珮琴	病態ゲノム医学部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
153	心不全患者への行動変容を期待した新規減塩療指導方法の構築	村田 誠	循環器病リハビリテーション部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
154	心筋粘性に着目した新しい心筋虚血治療薬開発へのアプローチ	穴戸 稔聡	研究推進支援部	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
155	心臓発生期のゲノム網羅的エンハンサーアトラストと心臓内領域特異的遺伝子発現制御機構	中川 修	病態ゲノム医学部	1,950,000	補 文部科学省科学研究費補助金
156	ミトコンドリア病における病態進行過程の理解と新規治療法の開発	新谷 泰範	分子薬理部	3,250,000	補 文部科学省科学研究費補助金
157	口腔内細菌の脳血管マトリソーム傷害を介した脳内出血発症機序の歯科医科連携研究	猪原 匡史	脳神経内科部	9,100,000	補 文部科学省科学研究費補助金
158	4D-CT画像加算処理技術を用いた造影剤80%減量CTAの臨床応用	堀之内 宏樹	放射線部	353,093	補 文部科学省科学研究費補助金
159	Utility of passive leg raising echocardiography for patients with heart failure with preserved ejection fraction	寺本 佳楠子	医学統計研究部	910,000	補 文部科学省科学研究費補助金
160	トランスサイレチン型心アミロイドーシス新規治療薬の最適化と費用対効果の検討	岡田 厚	心不全部	1,192,771	補 文部科学省科学研究費補助金
161	疾患モデルiPS細胞を用いたKCND3変異による早期再分極症候群の病態解明	高山 幸一郎	メディ受かるゲノムセンター	391,008	補 文部科学省科学研究費補助金
162	ウィズコロナ時代の研究者主導脳卒中臨床試験における遠隔モニタリングの有用性	福田 真弓	データサイエンス部	650,000	補 文部科学省科学研究費補助金
163	The Pathophysiological Factors Driving Diastolic Dysfunction of the Right Heart in Pulmonary Hypertension	ワディンガム マーク・トーマス	心臓生理機能部	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
164	Coil in plug(CIP)法を用いた大口徑母血管塞栓の最適化に向けた検討	小徳 暁生	放射線部	2,210,000	補 文部科学省科学研究費補助金

番号	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
165	心筋ダイナミックコントラストMRI及び薬物動態解析を用いた心筋組織評価法の確立	太田 靖利	放射線部	390,000	補 文部科学省科学研究費補助金
166	炭酸ガスフォームを用いた新たなX線陰性血管造影剤の開発	堀之内 宏樹	放射線部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
167	性周期が及ぼす、QT延長症候性群患者における心事故リスクの変動に関する検討	島本 恵子	心臓血管内科	520,000	補 文部科学省科学研究費補助金
168	新規バイオマーカーを用いた脳心血管イベントの長期予後の予測指標の確立	雨宮 妃	病理部	910,000	補 文部科学省科学研究費補助金
169	大規模ナショナルデータベースを用いた、本邦における不整脈診療の質指標の開発	利根川 玲奈	情報利用促進部	650,000	補 文部科学省科学研究費補助金
170	エキシマレーザー照射による急性冠疾患患者のプラーク内脂質成分の修飾効果の解明研究	高木 健督	心臓血管内科(冠疾患科)	260,000	補 文部科学省科学研究費補助金
171	DNA構造多型同定による、不整脈原性右室心筋症の新たな遺伝的背景の解明	園田 桂子	メディカルゲノムセンター	1,040,000	補 文部科学省科学研究費補助金
172	拡張型心筋症に対する羊膜間葉系幹細胞を用いた新規治療法の最適化の検討	生田 亜由美	心臓外科	780,000	補 文部科学省科学研究費補助金
173	低手術リスク患者に対する経カテーテル大動脈弁置換術後の脳梗塞に関する研究	川本 尚紀	心臓外科	1,040,000	補 文部科学省科学研究費補助金
174	循環器病・認知症予防施策の最適化及び軽度認知障害悉皆スクリーニングのシステム開発	尾形 宗士郎	予防医学・疫学情報部	520,000	補 文部科学省科学研究費補助金
175	内皮シートのジップリングにおけるカドヘリンの機能解析	福本 萌	細胞生物学部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
176	進化的に隠されたアロステリック部位の探索方法確立と抗菌薬開発への展開	西田 優也	分子薬理部	2,210,000	補 文部科学省科学研究費補助金
177	利尿薬抵抗性を呈する急性心不全患者に対する静注のバゾプレシン受容体拮抗薬の研究	本田 怜史	心臓血管内科(心臓血管系集中治療科)	260,000	補 文部科学省科学研究費補助金
178	新規介在板分子に注目した心臓限局性サルコイドーシスの病態解明研究	高橋 佑典	分子薬理部	2,340,000	補 文部科学省科学研究費補助金
179	末期腎不全を合併した心血管疾患ハイリスク患者における中性脂肪代謝の意義解明研究	岩井 雄大	心臓血管内科(心臓血管系集中治療科)	1,950,000	補 文部科学省科学研究費補助金
180	心筋炎後の重症化、予後予測における臨床、病理学的因子と遺伝学的背景の関係	中島 健三郎	心臓血管内科(不整脈科)	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
181	Elucidation of the Molecular Mechanism of Short QT Syndrome Caused by a Novel SLC4A3 Variant Using the Knock-in Zebrafish Model	祝 銘	メディカルゲノムセンター	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
182	新しい刺激伝導路ペーシング手術法の確立	石橋 耕平	心臓血管内科(不整脈科)	910,000	補 文部科学省科学研究費補助金
183	遺伝性大動脈疾患の最適な遺伝学的評価法と新規疾患バイオマーカーの開発	柳生 剛	心臓血管内科(血管科)	1,040,000	補 文部科学省科学研究費補助金
184	致死性不整脈発生リスクによる心臓再同期療法個別最適化モデルの開発	上田 暢彦	心臓血管内科(不整脈科)	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
185	心筋虚血とプラーク性状を加味した、新たな冠動脈圧指標:delta-FFRを用いた心予後予測	邑井 洸太	心臓血管内科(冠疾患科)	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
186	iPS由来間葉系幹細胞を封入した自己組織化ペプチドハイドロゲルの心臓内投与	甲斐沼 尚	心臓外科	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
187	頸動脈狭窄症における新規imagingバイオマーカーの探索	下永 皓司	脳神経外科	520,000	補 文部科学省科学研究費補助金
188	都市部在住高齢者における口腔機能と心不全の関係	前田 さおり	健診部	2,210,000	補 文部科学省科学研究費補助金
189	急性期脳卒中患者への看護ケア実施項目と予後・ADLの関連-大規模データでの検討	清重 映里	予防医学・疫学情報部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
190	加齢関連線維性疾患概念の確立と治療法開発	蕭 詠庭	心血管老化制御部	2,860,000	補 文部科学省科学研究費補助金
191	新たな鍵となる脳表シデロシス:脳卒中予後、てんかん、認知症への影響	田中 智貴	脳神経内科部	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
192	力学-代謝連関に基づいた右心不全の増悪・回復機序の解明	福満 雅史	循環動態制御部	2,470,000	補 文部科学省科学研究費補助金
193	運動負荷心エコー図と三次元画像を用いた三尖弁逆流症の右室機能と治療介入指標の確立	天野 雅史	心不全部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
194	Deep Learningを活用した安静時心電図からの非侵襲的冠動脈疾患予測	荒木 誠	移植医療部	3,900,000	補 文部科学省科学研究費補助金
195	全診療報酬情報を用いた心血管カテーテル治療における個別化医療の有用性の検討	金岡 幸嗣朗	情報利用促進部	2,990,000	補 文部科学省科学研究費補助金
196	RNA分解制御と肺高血圧症病態形成機構の解明	丁 欣	血管生理学部	2,600,000	補 文部科学省科学研究費補助金
197	核膜関連蛋白変異による拡張型心筋症の分子機序解明と治療標的分子探索	四宮 春輝	病態ゲノム医学部	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
198	Investigation of the pathogenesis and establishing the pharmacotherapy for the early repolarization syndrome and refractory epilepsy caused by KCND3 variants using iPSC models.	ビヤムバジャブ ツェレンハム	メディカルゲノムセンター	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金
199	植込み型心臓デバイス手術における心臓弁膜症に由来するVW因子の変動と止血機序の解明	若宮 輝宜	心臓血管内科(不整脈科)	2,080,000	補 文部科学省科学研究費補助金
200	ビッグデータを用いた心房細動アブレーション術後慢性期の塞栓症リスクスコアの開発	和田 暢	心臓血管内科(不整脈科)	3,640,000	補 文部科学省科学研究費補助金
201	シングルセル解析を用いた小児重症心不全の補助人工心臓装着後の心機能改善機序の解明	富永 佑児	小児心臓外科部	520,000	補 文部科学省科学研究費補助金
202	A new vascular regenerative therapy for myocardial ischemia using intergrin-specific circulating monocytes	Le Thi. Hue	細胞生物学部	1,560,000	補 文部科学省科学研究費補助金
203	非心臓手術の周術期心血管合併症を軽減するための心エコー図を用いた患者分類法の開発	月永 晶人	手術部	2,340,000	補 文部科学省科学研究費補助金
204	ペリサイトK-ATPチャネルによる脳梗塞急性期の炎症制御機構の解明	千代田 大尚	心臓再生制御部	1,820,000	補 文部科学省科学研究費補助金

番号	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
205	心臓電気デバイス患者の心臓リハビリテーションの確立:実態調査と普及推進	柳 英利	循環器病リハビリテーション部	1,690,000	補 文部科学省科学研究費補助金
206	マルチモーダルMRIの自動解析による画像バイオマーカー探索:脳の健康状態の可視化	中奥 由里子	予防医学・疫学情報部	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
207	Targeted ablation of cerebral atherosclerosis using supramolecular self-assembly	Soni Raghav	細胞生物学部	2,210,000	補 文部科学省科学研究費補助金
208	小胞輸送制御因子Arfの免疫制御を介した高安動脈炎の病態形成機構の解明	小谷 唯	血管生理学部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
209	分泌型線維化促進分子を標的とした治療法開発	蕭 詠庭	心血管老化制御部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
210	遺伝学的な心筋症病態層別化に向けた新規タンパク質機能喪失性評価手法の開発	坂橋 優治	創薬オミックス解析センター	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
211	心臓の長期保存と体外での評価・治療を可能とする体外機械的灌流法の研究開発	井元 和代	人工臓器部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
212	多機関共同研究における一括審査推進のための研究	高橋 由佳子	研究医療課	1,170,000	補 文部科学省科学研究費補助金
213	心臓力学を組み込んだ超音波心筋評価指標による敗血症性心筋症の病態層別化の開発	佐藤 啓	循環動態制御部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
214	肺高血圧症の病態進展・維持における副交感神経性肺循環調節機構の関わり	平木 那奈	循環動態制御部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
215	MR-proADMを用いた急性期脳卒中の新規バイオマーカーの開発	塩見 悠真	脳血管内科部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
216	左室アンロード技術による重症虚血後心筋の休眠と機能回復に関する基盤研究	森田 英剛	循環動態制御部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
217	胎盤の空間プロテオーム解析で迫る心疾患合併妊娠における胎児発育不全の病態解明	小西 妙	産婦人科部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
218	A Comprehensive Study for Competency-Based Education for Nursing Practices of Severe Heart Failure Patients	永井 孝明	看護部長室(移植)	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
219	都市部地域住民における小児高血圧の実態と生活習慣・精神発達における関連要因の探索	加藤 有花	健診部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
220	随時測定した1分毎の家電使用量による認知症・フレイルの自動スクリーニングの開発	中塚 清将	予防医学・疫学情報部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金
221	ECMダイナミクスが統御する血管リモデリングの分子機序	山城 義人	先端医療技術開発部	19,370,000	補 文部科学省科学研究費補助金
222	自然炎症に起因する心不全発症進展メカニズムの解明と治療標的の同定	大宮 茂幹	心不全病態制御部	20,800,000	補 文部科学省科学研究費補助金
223	日韓台合同CADASIL1000人レジストリと国際治験基盤の構築	猪原 匡史	脳神経内科部	6,760,000	補 文部科学省科学研究費補助金
224	ペリサイトを起点とした脳梗塞時での炎症反応の解明	千代田 大尚	心臓再生制御部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
225	電子カルテの医療ビッグデータを用いた認知症診断支援AIモデルの開発と臨床応用	中奥 由里子	予防医学・疫学情報部	1,430,000	補 文部科学省科学研究費補助金
226	ミトコンドリア機能不全におけるロバストネス制御遺伝子の影響解明	綾野 貴仁	研究推進支援部	1,300,000	補 文部科学省科学研究費補助金

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が
2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入する
3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合は「委」を選択し、補助元又は委託元

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1	Murai, Kota; Kataoka, Yu; Kiyoshige, Eri	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;	Change in Pd/Pa: Clinical Implications for Predicting Future Cardiac Events at Deferred Coronary Lesions	CIRC-CARDIOVASC INTE;SEP;2024	Original Article
2	Miyoshi, Takekazu;;	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;;	Fetal arrhythmias: Current evidence of prenatal diagnosis and management	J OBSTET GYNAECOL RE;MAR;2025	Original Article
3	Nakagawa, Shoko; Okada, Atsushi; Irie, Yuki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;	Comparison Between Heart Failure Without Left Ventricular Systolic Dysfunction and Progression to End-	CIRC J;SEP;2024	Original Article
4	Nishikawa, Takuya; Uemura, Kazunori; Matsushita, Hiroki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Development of a framework for the hemodynamic impact of positive end- expiratory pressure in normal and heart	AM J PHYSIOL-HEART C;FEB 15;2025	Original Article
5	Yanagi, Hidetoshi; Konishi, Harumi; Omae, Katsuhiko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Association Between Adherence to a 3- Month Cardiac Rehabilitation Program and Long- Term Clinical	J CARDIOPULM REHABIL;JUL;2024	Original Article
6	Murai, Kota; Kataoka, Yu; Kiyoshige, Eri	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;	Change in Pd/Pa: Clinical Implications for Predicting Future Cardiac Events at Deferred Coronary Lesions	CIRC-CARDIOVASC INTE;SEP;2024	Original Article
7	Yanagi, Yoshiki; Amano, Masashi; Tamai, Yurie	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Accuracy of Shunt Volume Measured by Three-Dimensional Echocardiography and Cardiac Magnetic Resonance in Patients	J AM SOC ECHOCARDIOG;AUG;20 24	Original Article
8	Kiko, Takatoyo; Asano, Ryotaro; Ishibashi, Tomohiko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;	Prevalence and Clinical Characteristics of Heterozygous RNF213 p.Arg4810Lys	J AM HEART ASSOC;AUG 6;2024	Original Article
9	Matsuura, Haruka; Kamakura, Tsukasa; Ishiwata, Mai	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;;	Irregular Narrow QRS Tachycardia: What Is the Mechanism?	J CARDIOVASC ELECTR;FEB;2025	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
10	Noda, Kazuki; Kawamoto, Naonori; Kainuma, Satoshi	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Predictors of late outcomes after concomitant tricuspid valve repair with left- sided valve surgery	GEN THORAC CARDIOVAS;DEC 1;2024	Original Article
11	Fukumitsu, Masafumi; Kawada, Toru; Nishikawa, Takuya	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center -	Effects of nitric oxide inhalation on pulmonary arterial impedance: differences between normal and	AM J PHYSIOL-HEART C;JUL 31;2024	Original Article
12	Maruyama, Keiko; Kokame, Koichi;	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Development of an assay using a modified coagulation factor V to measure protein S activity	J THROMB HAEMOST;DEC;2024	Original Article
13	Yamada, Yuya; Kurosaki, Kenichi;	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Coronary artery compression by dilated pulmonary artery in an early infantile case of tetralogy of Fallot	CARDIOL YOUNG;SEP;2024	Original Article
14	Seike, Yoshimasa; Sakaguchi, Kazunori; Shinzato, Kento	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Early surgical outcomes in the composite-valve root replacement with bioprosthesis after surgery for acute	GEN THORAC CARDIOVAS;MAY;2025	Original Article
15	Yagyu, Takeshi; Ida, Kazufumi; Noguchi, Teruo	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center -	Similarity of aortic events between siblings with heritable thoracic aortic diseases: Clinical analysis focusing on	AM J MED GENET A;AUG;2024	Original Article
16	Sakurada, Kokyo; Shimonaga, Koji; Tabata, Shinya	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center -	Ulceration location is associated with clinical course in carotid stenosis	J VASC SURG;OCT;2024	Original Article
17	Hayashi, Hiroya; Tsuji, Akihiro; Kotoku, Akiyuki	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;	Effect of direct oral anticoagulant therapy on pulmonary artery clot dissolution in intermediate high- risk pulmonary	THROMB J;JUL 10;2024	Original Article
18	Ito, Yuki; Sakaguchi, Heima; Tsuda, Etsuko	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Effect of beta- blockers and exercise restriction on the prevention of sudden cardiac death in pediatric	J CARDIOL;JUN;2024	Original Article
19	Ohta, Yasutoshi; Fukuyama, Midori; Morita, Yoshiaki	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Pericardial adhesion and performance of hemodynamically significant constrictive pericarditis using cine	INT J CARDIOVAS IMAG;DEC;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
20	Takano, Ryo; Aoki, Tatsuo; Asano, Ryotaro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Recurrent pulmonary hypertension after balloon pulmonary angioplasty for inoperable chronic thromboembolic	J HEART LUNG TRANSPL;MAY;2024	Original Article
21	Hattori, Yorito; Nakaoku, Yuriko; Ogata, Soshiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Taxifolin as a Therapeutic Potential for Weight Loss: A Retrospective Longitudinal Study	NUTRIENTS;FEB;2025	Original Article
22	Noda, Kazuki; Inoue, Yosuke; Seike, Yoshimasa	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;;	Surgical Outcomes Stratified by Type of Transportation and Presence of Coronary Reperfusion in Patients with	ANN THORAC CARDIOVAS;;2025	Original Article
23	Ono, Yoshikazu; Yajima, Shin; Kainuma, Satoshi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;;	Optimizing ring selection for secondary tricuspid regurgitation: the role of body size	EUR J CARDIO- THORAC;NOV 26;2024	Original Article
24	Yanagino, Yusuke; Kawamoto, Naonori; Kainuma, Satoshi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;;	Successful Implantation of Rapid Deployment Aortic Valve after TAVR Explantation	J CARDIOTHORAC SURG;APR 15;2024	Original Article
25	Kawano, Megumi; Komeyama, Shotaro; Hada, Tasuku	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;	Detection of Gram- Ghost Bacilli and Additional Ziehl- Neelsen Stain for the Early Diagnosis of Driveline Infection: A	TRANSPL P;JAN- FEB;2025	Original Article
26	Soni, Raghav; Mahara, Atsushi;	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;;	Modulation of Macrophage Polarization via Fluorescein Conjugation with Iron Oxide Nanoparticles	ACS APPL NANO MATER;SEP 25;2024	Original Article
27	Tadokoro, Naoki; Kainuma, Satoshi; Tonai, Kohei	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Useful central mechanical circulatory support system for critical biventricular heart failure associated	ARTIF ORGANS;MAR;2025	Original Article
28	Tanimoto, Kazuki; Iwai, Shigemitsu; Imai, Kenta	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;;	Neonatal interventricular septal aneurysm associated with right coronary artery fistula	CARDIOL YOUNG;NOV;2024	Original Article
29	Mukaida, Takuto; Kataoka, Yu; Murai, Kota	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;;	Predictive models of in-hospital deterioration of Society of Cardiovascular Angiography and	CARDIOVASC DIAGN THE;DEC 31;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
30	Kitahara, Satoshi; Kataoka, Yu; Tada, Miho	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Covered stent implantation for calcified nodule to physically hinder its protrusion causing restenosis: a case	CARDIOVASC DIAGN THE;OCT 31;2024	Original Article
31	Hamatani, Yasuhiro; Teramoto, Kanako; Ikeyama- hideshima,	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;	Validation of a Supportive and Palliative Care Indicator Tool Among Patients Hospitalized Due to Heart Failure	J CARD FAIL;JAN;2025	Original Article
32	Kawaguchi, Haruna; Aoki-Kamiya, Chizuko; Yamamoto, Ryo	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	A longitudinal study investigating the reference ranges of B-type natriuretic peptide (BNP), N- terminal pro-brain	AM J OBSTET GYNECOL;JAN;2025	Original Article
33	Shimizu, Ippeii;	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;	Exploration of New Therapies for Heart Failure Targeting Age-Related Mechanisms	CIRC J;MAY;2024	Original Article
34	Kawada, Toru; Li, Meihua; Nishiura, Akitsugu	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Acute effects of empagliflozin on open-loop baroreflex function and urinary glucose excretion in rats with chronic	J PHYSIOL SCI;SEP 13;2023	Original Article
35	Tsuda, Etsuko; Kitano, Masataka; Iwasa, Toru	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Usefulness of percutaneous transluminal coronary balloon angioplasty for coronary artery stenosis after surgery	CARDIOL YOUNG;2024 OCT 7;2024	Original Article
36	Mihashi, Yasuhiro; Miki, Keisuke; Yanagi, Hiromi	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	Exercise-induced Right-to-left Shunt in a Patient with Combined Pulmonary Fibrosis and Emphysema	INTERNAL MED;;2025	Original Article
37	Hamasaki, Tomoko; Hagihara, Akihito;	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan;;	A study of dentists' explanations and patient-dentist communication among older adults in Japan	BMC ORAL HEALTH;SEP 30;2024	Original Article
38	Kiko, Takatoyo; Asano, Ryotaro; Endo, Hiroyuki	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center -	Balloon pulmonary angioplasty for chronic thromboembolic pulmonary disease without pulmonary	PULM CIRC;JUL;2024	Original Article
39	Noda, Kotaro; Hattori, Yorito; Murata, Hiroaki	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center -	Equal Nonproducing Status as an Independent Risk Factor for Acute Cardioembolic Stroke and Poor Functional	NUTRIENTS;OCT;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
40	Hada, Tasuku; Amano, Masashi; Murata, Shunsuke	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kumamoto University; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Prognostic Predictors of Tricuspid Regurgitation Worsening after Mitral Regurgitation Surgery with Mild	SEMIN THORAC CARDIOV;NOV 15;2024	Original Article
41	Imaoka, Shusuke; Nishinaka, Tomohiro; Mizuno, Toshihide	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; The University of Osaka;	Feasibility of an animal model for long-term mechanical circulatory support with Impella 5.5 implanted through	J ARTIF ORGANS;DEC;2024	Original Article
42	Chiba, Tetsuya; Hattori, Yorito; Motooka, Daisuke	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; The University of Osaka	Paraclostridium tenue Causing an Anaerobic Brain Abscess Identified by Whole- Metagenome Sequencing: A Case	MICROORGANISMS;AUG ;2024	Original Article
43	Noda, Kotaro; Hattori, Yorito; Nishii, Tatsuya	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Institute of Science Tokyo; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Relationship Between RNF213 p.R4810K and Echocardiographic Findings in Patients with Cerebrovascular	J AM HEART ASSOC;FEB 4;2025	Original Article
44	Miura, Hiroyuki; Koseki, Masahiro; Ide, Seiko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; The University of Osaka; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Stronger positive correlation of the left ventricular mass index and extracellular volume fraction with diastolic	INT J CARDIOL;AUG 1;2024	Original Article
45	Ishi, Natsuko; Tsuda, Etsuko;	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kochi University; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Characteristics and outcomes of patients with stent implantation for coronary artery lesions caused by	CARDIOL YOUNG;2024 OCT 30;2024	Original Article
46	Miyazaki, Yuichiro; Ishibashi, Kohei; Ueda, Nobuhiko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kumamoto University;	Evaluation of synchronized left ventricular pacing rate over biventricular pacing in cardiac	J CARDIOL;SEP;2024	Original Article
47	Amano, Masashi; Izumi, Chisato; Ito, Shin	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;	Sex-based differences in left ventricular mass reduction across angiotensin II receptor blockers in patients with heart	HEART VESSELS;FEB;2025	Original Article
48	Fukuda, Yukiko; Kawada, Toru; Kataoka, Yasuyuki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan;	Influence of angiotensin II and telmisartan on in vivo high-resolution renal arterial impedance in rats	AM J PHYSIOL-REG I;SEP 15;2024	Original Article
49	Yabumoto, Naoya; Murai, Kota; Yoneda, Shuichi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kumamoto University;	Enhanced stent imaging-guided detection and treatment for in-stent restenosis within a previously implanted	CORONARY ARTERY DIS;SEP;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
50	Ikura, Megumi; Nakamura, Tsutomu; Wada, Kyoichi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Osaka Medical & Pharmaceutical University; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Early acute kidney injury after tacrolimus administration in heart transplant recipients receiving basiliximab induction	INT J CLIN PHARM TH;NOV;2024	Original Article
51	Kanaoka, Koshiro; Iwanaga, Yoshitaka; Sumita, Yoko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Management and Outcomes of Acute Heart Failure Hospitalizations in Japan	CIRC J;AUG;2024	Original Article
52	Nakamura, Toshihiro; Ishibashi, Kohei; Ueda, Nobuhiko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kumamoto University;	Effect of adaptive cardiac resynchronization therapy in heart failure patients with pacemaker	J INTERV CARD ELECTR;OCT;2024	Original Article
53	Kawada, Toru; Fukumitsu, Masafumi; Matsushita, Hiroki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Terumo Corporation	Effects of bilateral renal denervation on open-loop baroreflex function and urine excretion in spontaneously	HYPERTENS RES;2024 SEP 11;2024	Original Article
54	Mahara, Atsushi; Ota, Satoki; Le, Hue Thi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kansai University;	Improving hemocompatibility of decellularized vascular tissue by structural modification of	INT J BIOL MACROMOL;JUN;2024	Original Article
55	Egashira, Shuhei; Shiozawa, Masayuki; Morita, Yoshiaki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Exploring the link between Alport syndrome and multiple intracranial artery stenoses: A case report of	J STROKE CEREBROVASC;NOV;2024	Original Article
56	Kawada, Toru; Yamamoto, Hiromi; Yokoi, Aimi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kurashiki Central Hospital;	Acute effects of empagliflozin on open-loop baroreflex function and urine glucose excretion in Goto-Kakizaki	J PHYSIOL SCI;APR 12;2023	Original Article
57	Kawada, Toru; Yamamoto, Hiromi; Fukumitsu, Masafumi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kurashiki Central Hospital; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Acute effects of empagliflozin on open-loop baroreflex function and urine output in streptozotocin-	J PHYSIOL SCI;SEP 28;2024	Original Article
58	Kakino, Yoshinori; Hattori, Yorito; Ogata, Soshiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Cerebral Hemodynamic Impairment and Cognitive Dysfunction in APOE4 Carriers With	J AM HEART ASSOC;MAR 18;2025	Original Article
59	Suzuki, Sho; Amano, Masashi; Nakagawa, Shoko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Shinshu University; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Outcomes of Watchful Waiting Strategy and Predictors of Postoperative Prognosis in	J AM HEART ASSOC;OCT 15;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
60	Hattori, Yorito; Minami, Manabu; Omae, Katsuhiko	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; University of Turku	REsveratrol for VAscular cognitive impairment investigating cerebral Metabolism and Perfusion (REVAMP	FRONT NUTR;APR 23;2024	Original Article
61	Kainuma, Satoshi; Kawamoto, Naonori; Suzuki, Kota	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Institute of Science Tokyo	Surgical repair for postinfarction left ventricular free-wall rupture: 25-year single-centre experience†	EUR J CARDIO- THORAC;MAR 24;2025	Original Article
62	Wada, Shinichi; Iwanaga, Yoshitaka; Nakai, Michikazu	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; University of Miyazaki; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan	Stepwise cardiovascular risk stratification in patients with type 2 diabetes based on coronary CT	J DIABETES COMPLICAT;JAN;2025	Original Article
63	Tamanaha, Tamiko; Makino, Hisashi; Son, Cheol	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Tohoku University; Tohoku University	Effect of Luseogliflozin on Myocardial Flow Reserve in Patients with Type 2 Diabetes Mellitus (LUCENT-J	DIABETES THER;MAY;2024	Original Article
64	Saito, Satoshi; Hosoki, Satoshi; Yamaguchi, Eriko	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Taipei Veterans General Hospital; Kyoto Prefectural University of Medicine	Blended Phenotype of NOTCH3 and RNF213 Variants With Accelerated Large and Small Artery Crosstalk	NEUROL- GENET;OCT;2024	Original Article
65	Ueda, Nobuhiko; Noda, Takashi; Kanaoka, Koshiro	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Tohoku University; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan	Clinical Significance of Atrial Tachyarrhythmia Duration for Ventricular Arrhythmia in	CIRC J;JUL;2024	Original Article
66	Wada, Shinichi; Iwanaga, Yoshitaka; Nakai, Michikazu	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; University of Miyazaki; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan	Clinical impact of cardiovascular calcifications on stroke incidence in primary prevention: analysis in	HEART VESSELS;AUG;2024	Original Article
67	Yabumoto, Naoya; Fujino, Masashi; Sugane, Hiroki	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Kumamoto University; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan	Clinical implications of calcification severity adjacent to calcified nodule: Its association with first and recurrent risks of	ATHEROSCLEROSIS;MA R;2025	Original Article
68	Yokota, Shohei; Uemura, Kazunori; Unoki, Takashi	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center -	Novel Closed-Loop Control System of Dual Rotary Blood Pumps in Total Artificial Heart Based on the Circulatory	IEEE T BIO-MED ENG;DEC;2024	Original Article
69	Maruyama, Daisuke; Iida, Hidehiro; Koshino, Kazuhiro	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; University of Turku; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan	Comparative analysis of peri-nidal cerebral blood flow and metabolism using a novel quantitative 15O-PET method in	J CEREBR BLOOD F MET;FEB;2025	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
70	Higuchi, Satoshi; Horinouchi, Hiroki; Nakayama, Sayuri	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Tohoku University	Feasibility of revascularization after gelatin sponge embolization for hemoptysis during balloon pulmonary	INT J CARDIOL;OCT 15;2024	Original Article
71	Ikenouchi, Hajime; Saito, Satoshi; Ishiyama, Hiroyuki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Shiga University of Medical Science; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Predictive Value of Natriuretic Peptide for Cardioembolic Stroke in Hyperacute Ischemic Stroke	J AM HEART ASSOC;JUN 4;2024	Original Article
72	Ohuchi, Hideo; Asano, Ryotaro; Mori, Aki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Gut Dysbiosis in Patients With Fontan Circulation	J AM HEART ASSOC;SEP 17;2024	Original Article
73	Nishii, Tatsuya; Horinouchi, Hiroki; Namboku, Takara	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kobe University; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Laterality of CT- measured hepatic extracellular volume fraction in patients with chronic thromboembolic	INT J CARDIOVAS IMAG;JUL;2024	Original Article
74	Omae, Tomoya; Nakai, Michikazu; Yoshimura, Sohei	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; University of Miyazaki; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Effect of Hospital Arrival Time on Functional Prognosis of Stroke Patients: Japan Stroke Data Bank Over 20 Years	J ATHEROSCLER THROMB;;2025	Original Article
75	Nagase, Satoshi; Kataoka, Naoya; Morita, Hiroschi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; University of Toyama; Okayama University	Demonstration of Arrhythmia Substrate-Associated Dispersion of Repolarization by Epicardial Unipolar	JACC-CLIN ELECTROPHY;JUL;2024	Original Article
76	Itani, Masahiko; Okada, Akihiro; Arakawa, Yoshiki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kyoto University; Jikei University	The potential of disulfiram as a drug to improve the prognosis after the onset of subarachnoid hemorrhage	NEUROSCIENCE;OCT 4;2024	Original Article
77	Matsushita, Hiroki; Saku, Keita; Nishikawa, Takuya	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Saiseikai Kumamoto Hospital	Impact of right ventricular and pulmonary vascular characteristics on Impella hemodynamic support in	J CARDIOL;FEB;2025	Original Article
78	Michikura, Masahito; Ogura, Masatsune; Matsuki, Kota	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Osaka Medical & Pharmaceutical University; Juntendo University	Risk Assessment for Cardiovascular Events using Achilles Tendon Thickness and Softness and Intima-Media	J ATHEROSCLER THROMB;;2024	Original Article
79	Nakai, Michikazu; Iwanaga, Yoshitaka; Kanaoka, Koshiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; University of Miyazaki; Nara Medical University	Contemporary Use of β -Blockers in Heart Failure Patients With and Without Atrial Fibrillation: A Nationwide Database	CLIN PHARMACOL THER;APR;2025	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
80	Miwa, Kaori; Nakai, Michikazu; Yoshimura, Sohei	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kawasaki Medical School	Clinical impact of body mass index on outcomes of ischemic and hemorrhagic strokes	INT J STROKE;OCT;2024	Original Article
81	Almofarreh, Anas M.; Sheerah, Haytham A.; Arafa, Ahmed	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Egyptian Knowledge Bank (EKB); Beni Suef University	Fruit and Vegetable Consumption and Inflammatory Bowel Disease: A Case- Control Study	LIFE-BASEL;DEC;2024	Original Article
82	Sasaki, Kazumasu; Kawada, Toru; Matsushita, Hiroki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; University of Zurich	Computer-controlled closed-loop norepinephrine infusion system for automated control of mean arterial	FRONT VET SCI;MAY 31;2024	Original Article
83	Kobayashi, Junjiro; Baron, Suzanne J.; Takagi, Kensuke	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Harvard University; Harvard University Medical Affiliates	Cost-effectiveness analysis of transcatheter aortic valve implantation in aortic stenosis patients at low- and	J MED ECON;DEC 31;2024	Original Article
84	Teramoto, Kanako; Nochioka, Kotaro; Sakata, Yasuhiko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Tohoku University; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Growth differentiation factor-15 and metabolic features in chronic heart failure: Insights from the SUPPORT Trial-	INT J CARDIOL;JUL 15;2024	Original Article
85	Yoshimoto, Takeshi; Saito, Satoshi; Omae, Katsuhiko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; University of Miyazaki	Efficacy and safety of adrenomedullin for acute ischemic stroke (AMFIS): a phase 2, randomized, double- blinded, placebo-	ECLINICALMEDICINE;N OV;2024	Original Article
86	Tominaga, Yuji; Iwai, Shigemitsu; Taira, Masaki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; The University of Osaka; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Residual pulmonary stenosis and right ventricular contractility in repaired tetralogy of Fallot	EUR J CARDIO- THORAC;NOV 23;2024	Original Article
87	Nishiwaki, Takayuki; Ikedo, Taichi; Kushi, Yuji	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Gifu University; Kyoto University	Hemodynamic differences determining rupture and non-rupture in middle cerebral aneurysms after	PLOS ONE;AUG 22;2024	Original Article
88	Yoshimoto, Takeshi; Toyoda, Kazunori; Yoshimura, Sohei	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Outcomes in ischemic and hemorrhagic stroke patients with cancer: The Japan Stroke Data Bank	J NEUROL SCI;NOV 15;2024	Original Article
89	Almofarreh, Anas M.; Sheerah, Haytham A.; Arafa, Ahmed	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Egyptian Knowledge Bank (EKB); Beni Suef University	Dairy Consumption and Inflammatory Bowel Disease among Arab Adults: A Case- Control Study and Meta-Analysis	NUTRIENTS;AUG;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
90	Nishikawa, Takuya; Kamada, Kazuhiro; Morita, Hidetaka	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Matsuyama Red Cross Hospital; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan	Automated control of Impella maintains optimal left ventricular unloading during periods of unstable	INT J CARDIOL;SEP 1;2024	Original Article
91	Sagawa, Yuichiro; Asakawa, Tetsuya; Shigeta, Takatoshi	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Institute of Science Tokyo; Tokyo Medical & Dental University (TMDU)	Anatomical approach to suppression of para-Hisian ventricular arrhythmias with changes in QRS	HEART RHYTHM;NOV;2024	Original Article
92	Kushi, Yuji; Imamura, Hiroto; Itazu, Takaaki	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Yokohama City University; Kobe City Medical Center General Hospital	One-Stage Combined Open and Endovascular Treatment Using a Hybrid Operating Room is Safe and	WORLD NEUROSURG;JUL;2024	Original Article
93	Wilson, Remon; Swift, Inar; Groth-Semple, Mikaela	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Egyptian Knowledge Bank (EKB); Beni Suef University	Treatment with Leflunomide in Conjunction with Glucocorticoids for Dogs with Immune-Mediated	VET SCI;NOV;2024	Original Article
94	Kataoka, Yu; Kitahara, Satoshi; Funabashi, Sayaka	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Kyorin University; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan	Glucagon-like Peptide-1 analogues and delipidation of coronary atheroma in statin-treated type 2 diabetic patients with	ATHEROSCLEROSIS PLUS;JUN;2024	Original Article
95	Vu, Thien; Kokubo, Yoshihiro; Inoue, Mai	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Cho Ray Hospital; Kyoto University	Machine Learning Approaches for Stroke Risk Prediction: Findings from the Suita Study	J CARDIOVASC DEV DIS;JUL;2024	Original Article
96	Chiba, Ayano; Yamamoto, Takuya; Fukui, Hajime	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Yamagata University; Kyoto University	Zonated Wnt/b-catenin signal-activated cardiomyocytes at the atrioventricular canal promote	DEV CELL;JAN 6;2025	Original Article
97	Toyoda, Kazunori; Koga, Masatoshi; Tanaka, Kenta	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; International University of Health &	Blood pressure during long-term cilostazol-based dual antiplatelet therapy after stroke: a post hoc analysis of the	HYPERTENS RES;SEP;2024	Original Article
98	Funabashi, Sayaka; Kataoka, Yu; Hori, Mika	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Kyorin University; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan	Asymptomatic Intracranial Artery Stenosis/Occlusion in Heterozygous Familial Hypercholesterolemia	J AM HEART ASSOC;AUG 6;2024	Original Article
99	Morooka, Nanami; Gui, Ning; Ando, Koji	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Hamamatsu University School of Medicine; National Cerebral & Cardiovascular Center -	Angpt1 binding to Tie1 regulates the signaling required for lymphatic vessel development in zebrafish	DEVELOPMENT;MAY;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
100	Ishibashi, Tomohiko; Inagaki, Tadakatsu; Okazawa, Makoto	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	IL-6/gp130 signaling in CD4+T cells drives the pathogenesis of pulmonary hypertension	P NATL ACAD SCI USA;APR 8;2024	Original Article
101	Inoue, Manabu; Yoshimoto, Takeshi; Yamagami, Hiroshi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Expanding the Treatable Imaging Profile in Patients With Large Ischemic Stroke: Subanalysis From a Randomized	STROKE;JUL;2024	Original Article
102	Toyoda, Kazunori; Yoshimura, Sohei; Nakai, Michikazu	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; University of Miyazaki	Severity, Outcomes, and their Secular Changes in 33,870 Ischemic Stroke Patients with Atrial Fibrillation in a	J ATHEROSCLER THROMB;;2025	Original Article
103	Shimamoto, Keiko; Dagradi, Federica; Ohno, Seiko	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; IRCCS Istituto Auxologico Italiano	Clinical Features, Long-Term Prognosis, and Clinical Management of Genotype-Negative Long QT	JACC-CLIN ELECTROPHY;DEC;2024	Original Article
104	Arakaki, Yoshito; Yoshimura, Sohei; Toyoda, Kazunori	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Keio University; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Stroke severity and outcomes in patients with intracerebral hemorrhage on anticoagulants and antiplatelet agents:	INT J STROKE;FEB;2025	Original Article
105	Sugane, Hiroki; Asami, Yasuhide; Ogata, Soshiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Tohoku University; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	Evaluation of fractional flow reserve and atherosclerotic plaque characteristics on coronary non-contrast T1-weighted	ATHEROSCLEROSIS;MAY;2024	Original Article
106	Arafa, Ahmed; Kawachi, Haruna; Kato, Yuka	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Egyptian Knowledge Bank (EKB); Beni Suef University	The association between serum cholesterol levels and mild-to-moderate cognitive impairment in the Suita Study	J NEUROL SCI;NOV 15;2024	Original Article
107	Tsuchiya, Junichi; Maki, Yoshinori; Ayano, Madoka	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Osaka Metropolitan University; University of Yamanashi	A Novel Method for Acquired Sex Chromosome Mosaicism	ADV BIOL-GER;JUL;2024	Original Article
108	Ono, Isao; Itani, Masahiko; Okada, Akihiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Japan Science & Technology Agency (JST)	Potential of the pharmacological inhibition of CCL2-CCR2 axis via targeting FROUNT to prevent the initiation	J NEUROPATH EXP NEUR;NOV 20;2024	Original Article
109	Tanaka, Kanta; Yoshimoto, Takeshi; Koge, Junpei	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center –	Detrimental Effect of Acute Hyperglycemia on the Outcomes of Large Ischemic Region Stroke	J AM HEART ASSOC;DEC 3;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
110	Ono, Isao; Itani, Masahiko; Okada, Akihiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Japan Science & Technology Agency (JST); National Cerebral & Cardiovascular Center –	Pharmacological inhibition of P2RX4 receptor as a potential therapeutic strategy to prevent intracranial aneurysm	EXP NEUROL;FEB;2025	Original Article
111	Otani, Kentarō; Zeniya, Tsutomu; Kawashima, Hidekazu	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Hirosaki University; Kyoto Pharmaceutical University	Spatial and temporal tracking of multi- layered cells sheet using reporter gene imaging with human sodium iodide	EUR J NUCL MED MOL I;DEC;2024	Original Article
112	Aoki-Kamiya, Chizuko; Katsuragi, Shinji; Shiina, Yumi	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; University of Miyazaki; St. Luke's International Hospital	Maternal Death Due to Pulmonary Arterial Hypertension – A Nationwide Survey in Japan –	CIRC J;JAN;2025	Original Article
113	Sasagasako, Nanayo; Aoki-Kamiya, Chizuko; Tada, Yuma	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; The University of Osaka; Mie University	The current status of preconception counseling for female cancer survivors on cardiovascular complications in	J OBSTET GYNAECOL RE;MAR;2025	Original Article
114	Honda, Satoshi; Nagai, Toshiyuki; Honda, Yasuyuki	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Hokkaido University; Hokkaido University	Effect of low-dose administration of carperitide for acute heart failure: the LASCAR-AHF trial	EUR HEART J-ACUTE CA;DEC 16;2024	Original Article
115	Ohshima, Makiko; Moriguchi, Tetsuaki; Enmi, Jun- ichiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Karolinska Institutet	[123]CLINDE SPECT as a neuroinflammation imaging approach in a rat model of stroke	EXP NEUROL;AUG;2024	Original Article
116	Imaoka, Yukihiro; Ren, Nice; Ogata, Soshiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kumamoto University; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan	CHA2DS2-VASc score and prior oral anticoagulant use on endovascular treatment for acute ischemic stroke	ANN CLIN TRANSL NEUR;DEC;2024	Original Article
117	Hsiao, Yung Ting; Yoshida, Yohko; Okuda, Shujiro	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Juntendo University; Juntendo University	PCPE-1, a brown adipose tissue- derived cytokine, promotes obesity- induced liver fibrosis	EMBO J;NOV 4;2024	Original Article
118	Wada, Shinichi; Koga, Masatoshi; Kagimura, Tatsuo	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; Kyoto University	Long-term changes in carotid intima-media thickness according to baseline blood pressure level: J- STARS Echo study	J NEUROL SCI;JAN 15;2025	Original Article
119	Fukuda, Shunichi; Niwa, Youko; Ren, Nice	National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center – Japan; University of Toyama	Effects of paroxetine, a P2X4 inhibitor, on cerebral aneurysm growth and recanalization after coil embolization: the	J NEUROSURG;MAR;2025	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
120	Ito, Shin; Nakajima, Yuri; Fukuda, Hiroki	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Kitano Hospital	Rationale and Design of Prospective, Multicenter, Double- Arm Clinical Trial to Investigate the Efficacy of	CARDIOVASC DRUG THER;FEB;2025	Original Article
121	Yoshihara, Fumiki; Matsuzawa, Yasushi; Nakatsuka, Kiyomasa	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Yokohama City University; Kumamoto University	Relationship between 2nd-generation angiotensin receptor blockers and the risk of hypotension in COVID-19 patients	HYPERTENS RES;JUL;2024	Original Article
122	Shiraishi, Isao; Yamagishi, Masaaki; Hoashi, Takaya	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Kyoto Prefectural University of Medicine; National Cerebral & Cardiovascular Center -	Evaluation of the Efficacy and Accuracy of Super- Flexible Three- Dimensional Heart Models of Congenital	J CARDIOVASC DEV DIS;DEC;2024	Original Article
123	Honda, Satoshi; Lee, Sangyeub; Cho, Kyung Hoon	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Chung Ang University; Chung Ang University Hospital	Clinical outcomes of adjusted-dose versus standard-dose prasugrel in East Asian patients with acute myocardial	INT J CARDIOL;SEP 1;2024	Original Article
124	Teramoto, Kanao; Tay, Wan Ting; Tromp, Jasper	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Heart Centre Singapore; National University of Singapore	Longitudinal NT- proBNP: Associations With Echocardiographic Changes and Outcomes in Heart	J AM HEART ASSOC;MAY 7;2024	Original Article
125	Morita, Hidetaka; Abe, Makiko; Suematsu, Yasunori	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Fukuoka University; Fukuoka University	Resistance exercise has an antihypertensive effect comparable to that of aerobic exercise in	HYPERTENS RES;FEB;2025	Original Article
126	Morita, Hidetaka; Abe, Makiko; Suematsu, Yasunori	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Fukuoka University; Fukuoka University	Resistance exercise has an antihypertensive effect comparable to that of aerobic exercise in	HYPERTENS RES;2024 NOV 28;2024	Original Article
127	Amano, Masashi; Takegami, Misa; Miyake, Makoto	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; University of Tokyo	Clinical effects of direct oral anticoagulants in elderly patients with a bioprosthetic valve and atrial fibrillation	INT J CARDIOL;OCT 15;2024	Original Article
128	Toyoda, Kazunori; Kusano, Kengo; Iguchi, Yasuyuki	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; Jikei University	Global Results of Implantable Loop Recorder for Detection of Atrial Fibrillation After Stroke: Reveal LINQ	J AM HEART ASSOC;NOV 5;2024	Original Article
129	Kamogawa, Naruhiko; Miwa, Kaori; Toyoda, Kazunori	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; University of Hamburg; University Medical Center Hamburg-Eppendorf	Thrombolysis for Wake-Up Stroke Versus Non-Wake- Up Unwitnessed Stroke: EOS Individual Patient	STROKE;APR;2024	Original Article

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
130	Ishikawa, Taisuke; Masuda, Tatsuo; Hachiya, Tsuyoshi	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; The University of Osaka; The University of Osaka	Brugada syndrome in Japan and Europe: a genome-wide association study reveals shared genetic architecture	EUR HEART J;MAY 15;2024	Original Article
131	Tanaka, Kanta; Yamagami, Hiroshi; Qureshi, Muhammad	National Cerebral & Cardiovascular Center - Japan; University of Tsukuba; Boston Medical Center	Endovascular Therapy in the Extended Time Window for Large Vessel Occlusion in Patients With Pre-	J STROKE;MAY;2024	Original Article

計131件

- (注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)
- 3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
- 4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
- 5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名. 出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること
(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。
記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)
- 6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report, Review, Letter, Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1					
2					
3					
~					

計0件

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	有・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	有・無
・ 手順書の主な内容 「倫理委員会の運営」、「委員会の責務」、「倫理審査予備調査」、「審査の方法」、「研究許可申請手続き」、「迅速審査」、「研究者等の責務」、「実施状況報告の審査」等	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年12回

(注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。

2 前年度の実績を記載すること。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	有・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	有・無
・ 規定の主な内容 「利益相反マネジメントの対象」、「職員等の責務」、「利益相反マネジメント委員会所掌事項」、「調査結果に基づく処置」、「異議申立て」等	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年10回

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年1回
・ 研修の主な内容 演題1：研究倫理審査委員会への審査申請手続きについて 演題2：生命・医学系指針と臨床研究倫理	

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

心臓血管内科部門プログラム
不整脈科、肺循環科、心不全科、冠疾患科、血管科、重症心不全・心臓移植、循環器救急

心臓血管外科部門プログラム

脳血管部門プログラム
脳血管内科・脳神経内科、脳神経外科

小児循環器科・産婦人科部門プログラム
小児循環器内科コース、産婦人科コース、小児心臓外科コース、新生児小児集中治療コース、成人先天性心疾患コース

生活習慣病部門プログラム
腎臓・高血圧内科、糖尿病・脂質代謝内科、健診部、予防医療部

中央支援部門・中央診療部門プログラム
心血管リハビリテーション科コース、精神神経科コース、病理コース、麻酔科コース、放射線コース、集中治療科（ICU）コース

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	133	人
-------------	-----	---

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
野口 暉夫	心臓血管内科	副院長	37 年	
豊田 一則	脳血管・神経内科	副院長	38 年	
黒寄 健一	小児循環器内科	小児循環器内科部長	38 年	
福嶋 五月	心臓血管外科	心臓外科部長	28 年	
盤井 成光	小児心臓外科	小児心臓外科部長	32 年	
片岡 大治	脳神経外科	脳神経外科部長	31 年	
吉原 史樹	腎臓・高血圧内科	腎臓・高血圧内科部長	36 年	
榎野 久士	糖尿病・脂質代謝内科	糖尿病・脂質代謝内科医長	31 年	
吉松 淳	産婦人科	産婦人科部長	38 年	
福田 哲也	放射線科	放射線部長	30 年	
前田 琢磨	麻酔科	手術部長	20 年	
畠山 金太	病理診断科	病理部長	35 年	
	精神神経科			

	呼吸器内科			研修プログラム無し
	整形外科			
	皮膚科			
	泌尿器科			
	眼科			
	耳鼻咽喉科			
	歯科			

- (注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。
- (注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。
- (注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修

① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況（任意）

- ・研修の主な内容：①薬剤師レジデントコース、②臨床検査技師レジデントコース
- ・研修の期間・実施回数：①薬剤2年間、②臨床検査3年間
- ・研修の参加人数：①薬剤6名、②臨床検査4名

② 業務の管理に関する研修の実施状況（任意）

- ・研修の主な内容
- ・研修の期間・実施回数
- ・研修の参加人数

③ 他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況

【医師】

レジデント・循環器病専門修練医研修プログラム、専門研修プログラム

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）133名

【看護師】

- ① 大阪府病院協会看護職員実務者研修（令和6年7月9日～7月12日）34名
- ② 心不全看護セミナー（令和7年1月29日）74名
- ③ 循環器病診療に従事する看護師の研修（令和6年12月3日～12月5日）99名
- ④ 脳卒中看護セミナー（令和6年12月23日）28名
- ⑤ 高度急性期循環器看護シミュレーションセミナー（令和6年7月5日、9月3日、11月15日、令和7年1月31日）90名
- ⑥ 救急隊スキルアップ講座（令和6年6月11日～12日）274名
- ⑦ レシピエント移植コーディネーター研修（令和6年12月9日～11日、12月20日）4名
- ⑧ デバイス外来見学研修（令和7年1月28日、3月17日、3月27日）1名

⑨ エジプト看護管理研修（令和6年20日、6月21日、6月24日）8名

【コメディカル】

- ① 心臓リハビリテーション指導士研修（令和6年7月22日～7月26日、令和6年9月2日～9月6日、令和6年9月30日～10月4日、令和6年10月21日～10月25日、令和6年11月11日～11月15日、令和6年11月25日～11月29日）理学療法士6名
- ② 透析療法従事者研修（令和6年9月11日～10月4日）臨床工学技士1名
- ③ CT検査実習技能研修（令和6年11月11日～11月12日）放射線技師3名
- ④ 核医学検査実習技能研修（令和6年7月8日～7月9日、7月29日～7月30日）放射線技師3名
- ⑤ MRI研修実地研修（令和6年12月9日、12月11日）放射線技師2名
- ⑥ 心エコーブラッシュアップ研修（令和6年12月11日～12月13日、12月4日～12月6日）臨床検査技師2名

(注) 1 高度の医療に関する研修について、前年度実績を記載すること。

(注) 2 「③他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況」については、医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院についてのみ記載すること。また、日本全国の医療機関に勤務する医療従事者を対象として実施した専門的な研修を記載すること。

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 ② 現状
管理責任者氏名	病院長 山本一博
管理担当者氏名	総務課長：武智昭弘、医事管理室長：龍田隆寛、医療情報部長：平松治彦、 薬剤部長：畝佳子

		保管場所	管理方法	
診療に関する諸記録	規則第二十一条の三第二項に掲げる事項	病院日誌	医事管理室	平成24年1月より診療記録は電子保存（電子カルテ）としている。従前のカルテ、X線フィルム等については1患者1ファイル方式とし、集中管理している。 なお、電子カルテ導入以前の紙カルテ・X線フィルム等については、全量廃棄しており現存していない。 診療録等の院外持ち出しは原則禁止としている。病院長の許可を得た場合のみ可能としている。
		各科診療日誌	各診療科、看護部	
		処方せん	薬剤部	
		手術記録	医療情報部	
		看護記録	医療情報部	
		検査所見記録	医療情報部	
		エックス線写真	医療情報部	
		紹介状	医療情報部	
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第二十一条の三第三項に掲げる事項	従業者数を明らかにする帳簿	人事課	紙媒体及びデータにて各課で保存
		高度の医療の提供の実績	医事管理室	
		高度の医療技術の開発及び評価の実績	研究医療課	
		高度の医療の研修の実績	研究医療課	
		閲覧実績	情報統括部	
		紹介患者に対する医療提供の実績	医事管理室	
	規則第一条の十一第一項に掲げる事項	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事管理室 薬剤部	紙媒体及びデータにて各課で保存
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理室	
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理室	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理室	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理室	

		保管場所	管理方法	
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第二項第一号から第三号までに掲げる事項	院内感染対策のための指針の策定状況	感染対策室	紙媒体及びデータにて各課で保存
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策室	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染対策室	
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策室	
		医薬品安全管理責任者の配置状況	医療安全管理室	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医療安全管理室	
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医療安全管理室	
		医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全管理室	
		医療機器安全管理責任者の配置状況	医療安全管理室	
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療安全管理室	
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療安全管理室			
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全管理室			

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九条の二十の二第一項第一号から第十三号まで及び第十五条の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	医療安全管理室
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染対策室
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	医療安全管理室
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	医療安全管理室
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	情報管理室
		医療安全管理部門の設置状況	医療安全管理室
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	研究医療課
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	研究医療課
		監査委員会の設置状況	医事管理室
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全管理室
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全管理室
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事管理室
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	医療安全管理室
		職員研修の実施状況	医療安全管理室
		管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	医療安全管理室
		管理者が有する権限に関する状況	総務課
管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況	総務課		
開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	総務課		

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画 2. 現状
閲覧責任者氏名	情報統括部長:平松治彦
閲覧担当者氏名	総務課長:武智昭弘、医事管理室長:龍田隆寛 診療情報管理室長:上田郁奈代
閲覧の求めに応じる場所	・診療録等開示閲覧室 ・総務課□
閲覧の手続の概要 円滑な運用を確保するため、情報公開窓口を設置し運用 ①開示申請者から所定の申請書提出 ②申請書を受けて開示・不開示の決定 ③申請者に対し開示・不開示の決定通知書の送付 ④当該文書等の閲覧	

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有)・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>第1章 基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 趣旨 2. 医療安全の基本的な考え方 3. 医療に係る安全管理のための委員会・組織等に対する基本的事項 4. 患者からの相談への対応に関する基本方針 5. 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針 6. センターにおける故報告等の医療に係る完全の確保を目的とした買い残のための方策に関する基本方針 7. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 8. 医療に係る安全管理のための職員に対する研修に関する基本方針 9. その他医療の安全の確保のための基本方針 <p>第2章 医療安全管理の具体的内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療安全推進の原則 2. 医療安全管理体制、推進活動 3. 用語の定義 4. 院内危機管理体制・対応 <ol style="list-style-type: none"> 1) 直ちに高等第一報を要する事案 2) インシデント・医療事故等の報告、分析、改善、情報共有 3) 重症回診及び医療事故発生時の対応 4) 緊急報告事案 5) 医療事故発生時の対応で留意する事項 6) 職員への周知 5. 教育研修 6. 患者家族からの相談時の対応 7. その他医療安全推進活動 	
② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況	
<p>・ 設置の有無 ((有)・無)</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ・開催状況：年 12回 ・活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療安全管理指針の制定、改定に関すること 2. 医療安全管理に関する職員への教育・研修に関すること 3. 医療安全の確保を目的とした改善のための検討に関すること 4. 医療事故等重大な問題が発生した場合の対応に関すること 5. 医療事故の分析及び再発防止策の検討並びに立案された防止対策及び改善策の実施状況の調査及び評価、見直しに関すること 6. 医療安全管理に関する研究、広報、院外活動に関すること 7. 医療安全上の訴訟に関すること 8. 診療に関する患者・家族からの意見、要望等に関すること 9. その他医療安全管理に関すること 	
<p>③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況</p>	<p>年 2 回</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・研修の内容（すべて） <ol style="list-style-type: none"> 1. 全従業者を対象とした研修 <ol style="list-style-type: none"> 1) 2024年5月23日 「安全な病院であり続けるために」 東京慈恵医科大学救急医学講座 武田聡先生 2) 2024年9月11日 「循環器診療のために知っておきたいLGBTQと医療福祉」 一般社団法人 にじいろドクターズ 代表理事 酒井雄貴先生 2. その他 <ol style="list-style-type: none"> 1) 4月1日 新採用者研修（医師、看護師、技師（士）、事務職員） 講師：大郷医療安全管理部長 研修内容：医療安全管理全般 国立循環器病研究センター（NCVC）における医療安全管理体制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2023 年度診療実績（抜粋）・ NCVC における医療安全の基本的な考え方 ・ 2024 年度 部署目標 ・ 病院組織 日本の医療安全の歴史 医療安全管理体制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療法第 6 条の 12 ・ 医療法施行規則第 1 条の 11 ・ NCVC 職員研修 	

- ・ 特定機能病院：医療安全管理に関する承認要件見直しの概要
医療安全管理に係る取り組み
- ・ 医療事故調査制度 ・ 医療安全支援センター ・ 医療安全に関する診療報酬制度 ・ 産科医療保障制度について
- ・ その他（医療安全推進週間、世界患者安全の日）
当院の医療安全管理体制
- ・ 特定機能病院の医療安全管理体制 ・ NCVC 医療安全管理体制図
- ・ 医療安全管理室 主な活動 ・ インシデント・アクシデント報告、報告経路
- ・ 再発防止策（誤薬、転倒転落、誤認防止など）、院内事例検討会の状況
- ・ NCVC 版 Rapid Response System：RRS
- ・ 特定機能病院に求められていること（ガバナンスの強化、現場における改善
再評価）
- ・ 内部通報窓口制度 ・ 特定機能病院間医療安全相互ラウンド
- ・ 監査委員会による外部監査

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況

- ・ 医療機関内における事故報告等の整備（有 無）
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：

病院長は、医療安全の推進に資するようインシデント・医療事故等の報告を促進するための体制を整備する。これら報告の目的は、①事故等の情報を把握し、適切な対処を行う、②原因を究明・分析・対応策を検討する、③病院システムの改善を行い医療安全に役立てる、ことである。報告した者に対して報告したことを理由に不利益処分をおこなうものではない。インシデント報告は1年間、医療事故報告書は5年間医療安全管理室に保管する。

インシデント・医療事故等は、医療安全管理室に報告すると共に、重大な事例の場合は、院内で定めた報告ルートに基づき、速やかに病院長に報告する。

インシデント・医療事故等の報告を受けた医療安全管理室は、定められた手順に基づき、事例の収集・分析を行う。報告事例は、原因・要因及び対応・対策について医療安全管理に係る委員会や会議等で検討し、システム志向の再発防止策を立案する。医療安全管理室は、関係各部門との連携協力のもと、その実施状況と効果を評価する。医療安全管理委員会で決定した再発防止対策は、診療管理連絡会議や医療安全に係る委員会・その他関連会議、院内メール等で、職員に伝達し共有を図る。各職員への周知の確認は、所属長及び医療安全推進担当者が責任を持って行う。

その他、多職種M&Mカンファレンスも開催した。

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>①院内感染対策に関する基本的考え方 ②院内感染管理体制 ③職員研修 ④感染症の発生状況の報告 ⑤院内感染発生時の対応 ⑥患者への情報提供と説明 ⑦抗菌薬適正使用の推進 ⑧感染対策に関する地域連携への取り組み ⑨その他の院内感染対策の推進</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>以下の事項について審議、決定する。 ①院内感染症の調査、予防対策の立案 ②予防対策実施の監視と助言、指導、勧告 ③職員の教育指導 ④院内感染対策の指針及びマニュアルの作成・見直し ⑤その他委員長が必要と認める事項</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 2 回
<p>・ 研修の内容（すべて）：</p> <p>○令和6年7月22日～8月30日 院内感染対策セミナー（医療職向け） ・血管内留置カテーテル関連血流感染予防策 講師：感染対策室 感染管理認定看護師 白谷桂 ・カテーテル関連血流感染症（CRBSI）と微生物検査 講師：感染対策室 主任臨床検査技師 山本 紗耶香 ・抗菌薬の適正使用について 講師：感染対策室 薬剤師 若林 智仁</p> <p>○令和6年7月22日～8月30日 院内感染対策セミナー（医療職以外の職員向け） ・抗菌薬の適正使用について知ろう 夏に気をつけたい感染症とその対策 講師：感染対策室 感染管理認定看護師 白谷桂</p> <p>【新採用者（中途採用者）】 ・採用者オリエンテーション ・新人研修</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p>	

菌検出状況やサーベイランスの結果については、感染対策委員会内で定期報告を行い、情報共有している。
アウトブレイクを疑う場合には、感染対策室は情報収集・状況確認等を行ったのち、必要に応じて感染対策委員会を開催し、原因究明及び感染拡大防止対策の立案を行う。加えて、必要に応じて現地調査を行い、状況を適宜院長に報告する。

感染対策リンクナース会、リンクドクター会、リンクコメディカル会を発足し、適宜注意喚起等を行いながら、全部門で感染対策推進に取り組んでいる。

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 3 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>医薬品の安全使用について 医薬品におけるリスクマネジメント 医薬品副作用被害救済制度について</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<p>・ 手順書の作成 (有・無)</p> <p>・ 手順書の内訳に基づく業務の主な内容：</p> <p>1 医薬品の採用 2 医薬品の購入 3 調剤室における医薬品の管理 4 病棟・各部門への医薬品の供給 5 外来患者への医薬品使用 6 病棟における医薬品の管理 7 入院患者への医薬品使用 8 医薬品情報の収集・管理・提供 9 手術・麻酔部門 10 集中治療室 (ICU・NCU) 11 輸血・血液管理部門 12 生命維持管理装置領域 13 臨床検査部門、画像診断部門 14 歯科領域 15 他施設との連携 16 在宅患者への医薬品使用 17 放射性医薬品 18 院内製剤 19 重大な有害事象の予防・対応 20 事故発生時の対応 21 教育・研修 22 医薬品関連の情報システムの利用</p> <p>医薬品安全管理責任者は手順書に従った業務遂行について確認し、行われていない場合は改善を指導、また、必要に応じて手順の改定を行っている。</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ 未承認等の医薬品の具体的な使用事例 (あれば)：無し</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品メーカーおよび医薬品医療機器総合機構等から随時情報を収集 ・ 随時、医薬品の安全使用のためのお知らせを電子カルテメールで配信、さらに内容によって全医師あてにメール配信、医療安全推進担当者会議、医療安全管理委員会で周知 ・ 重要事項は、病棟担当薬剤師に依頼し、カンファレンスや病棟にて周知 ・ 必要に応じてシステムや手順の変更を行っている。 	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 70 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： 体外式除細動器、医療ガス、人工呼吸器、人工心肺装置、補助循環装置、植え込み型補助人工腎臓、血液浄化装置、閉鎖式保育器、診療用粒子線照射装置、診療用放射線照射装置、体外式ペースメーカー並びに新規導入機器等について、院内全職員を対象とした研修会のほか、新規採用職員及び中途採用職員を対象とした研修会を開催している。 なお、研修の実施に際しては、実機を使用したハンズオンセミナーとするほか、複数日において研修会を開催して職員の参加の便宜を図るとともに、後日にe-Learningでの受講も可能とするなど、多数の職員が参加できるよう工夫している。 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る計画の策定 (有・無) ・ 機器ごとの保守点検の主な内容： 保守点検計画表に基づき、臨床工学技士若しくは委託業者により定期点検を実施している。 また、各使用部署において外観、作動状況等の日常点検を実施している。 ○日常点検（始業時点検・使用中点検・終業時点検） ○定期点検（電氣的安全点検・外観点検・機能点検・性能点検・定期交換部品等交換等） ○故障時点検（定期点検に準じた点検を行い、故障箇所を特定する） 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例（あれば）： ・ その他の改善のための方策の主な内容： PMDAによる医療機器等安全性情報をはじめとして、メーカー及び販売業者からの提供情報、インターネットによる情報検索等を随時実施している。 収集した医療機器の安全使用関連情報については、医療安全管理委員会等で資料を配付し、その後各職場で伝達され、院内職員への周知を行っている。 	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	(有)・無								
<p>・ 責任者の資格（医師・歯科医師）</p> <p>・ 医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況</p> <p style="text-align: center;">医療安全管理担当副院長（医師）を医療安全管理責任者として配置している。</p>									
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有)（2名）・無								
<p>③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品メーカーおよび医薬品医療機器総合機構等から随時情報を収集 ・ 随時、医薬品の安全使用のためのお知らせを電子カルテメールで配信 さらに内容によって医師あてにメール配信、 医療安全推進担当者会議および医療安全管理委員会で周知、 医療安全推進担当者会議は伝達確認票にて各部署への伝達を確認している ・ 重要事項は、病棟担当薬剤師に依頼し、カンファレンスや病棟にて周知を行い、 伝達確認票に押印し、伝達状況を確認している ・ 未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況 <p>未承認等の医薬品の使用についての申請を受け、医薬品安全管理責任者が室員である新規医療評価室にて委員会を開催し申請内容を議論し、さらに病院倫理委員会に意見を求め、使用の可否の決定を行っている。また、病棟薬剤業務にて薬剤師が把握したものは、処方必要性、論文等の根拠に基づくリスクの検討の有無、処方の妥当性等を必要に応じて医師に確認し、医薬品安全管理責任者に報告する。医薬品安全管理責任者は必要に応じて医師に指導等を行い、院内に必要な情報の共有等を行う。</p> ・ 担当者の指名の有無 (有)・無 ・ 担当者の所属・職種： <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">（所属：薬剤部 ， 職種 薬剤師 ）</td> <td style="width: 50%;">（所属： ， 職種 ）</td> </tr> <tr> <td>（所属： ， 職種 ）</td> <td>（所属： ， 職種 ）</td> </tr> <tr> <td>（所属： ， 職種 ）</td> <td>（所属： ， 職種 ）</td> </tr> <tr> <td>（所属： ， 職種 ）</td> <td>（所属： ， 職種 ）</td> </tr> </table> 		（所属：薬剤部 ， 職種 薬剤師 ）	（所属： ， 職種 ）						
（所属：薬剤部 ， 職種 薬剤師 ）	（所属： ， 職種 ）								
（所属： ， 職種 ）	（所属： ， 職種 ）								
（所属： ， 職種 ）	（所属： ， 職種 ）								
（所属： ， 職種 ）	（所属： ， 職種 ）								

④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	①・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療の担い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 (①・無) ・ 説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容：説明事項・説明範囲・成立要件・手順・留意事項について監査結果を委員会にて報告 	

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	①・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容： 診療情報管理室長の監督のもと、診療情報管理士が診療録等を管理し、責任者の医療情報統括部長に報告している 	

⑥ 医療安全管理部門の設置状況	①・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員：専従（3）名、専任（1）名、兼任（3）名 うち医師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（1）名 うち薬剤師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名 うち看護師：専従（1）名、専任（1）名、兼任（ ）名 (注) 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全の確保を目的とした改善のための検討に関すること ・ 医療事故等重大な問題が発生した場合の対応に関すること ・ 医療事故の分析及び再発防止策の検討並びに立案された防止対策及び改善策の実施状況の調査及び評価、見直しに関すること ・ 重大な医療事故等の発生等委員長が必要と判断した場合は、適宜開催できるものとする ・ 月に1回開催する医療安全推進担当者会議の重要伝達内容、インシデント・アクシデント報告、注意喚起、医薬品安全管理・医療機器安全管理・放射線安全管理・臨床検査等に関する報告・連絡事項などを、各診療科・各部門リスクマネージャーから各部署の従事者全員に周知している 会議内容等は、各リスクマネージャーが自部署の職員へ伝達するだけでなく、院内ポータルサイトに会議資料を掲載し、全職員が閲覧できるようにし、更なる周知を図っている 各リスクマネージャーは、電子媒体において伝達報告書に伝達終了日を記載、署名し、医療 	

安全管理室へ提出している

- ・ 診療モニタリングについては、毎年1月～12月の1年間のデータを取りまとめ、ホームページ上に掲載している
- ・ 全職員を対象とした医療安全講習会を年間2回以上開催し、受講状況を確認している。
R2年度からは、COVID-19感染防止対策より、eラーニングで①講義を視聴 ②小テスト ③アンケートのすべてを行い終了とし実施している
- ・ R3年10月より、院内急変時迅速対応システム（Rapid Response System：RRS）を構築、稼働している

医療安全担当副院長、医療安全管理部長、医療安全管理者（GRM）がオブザーバー

として役割遂行しており、医療安全管理室がバックアップ機関として運用、稼働している

※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。

※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。

⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況

- ・ 前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数（1件）、及び許可件数（1件）
- ・ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（有・無）
- ・ 高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（有・無）
- ・ 活動の主な内容：
新規申請課題1件（診療）について申請内容を確認のうえ委員会の意見を聞き、修正のうえ実施「適」とし、申請者へ通知するとともに病院長に報告した。また、継続課題1件（特定臨床研究）について実施状況を確認した。及び別の継続課題1件（診療）について終了報告を確認した。この2件についても病院倫理委員会及び病院長に報告した。さらに、診療科における遵守状況の確認を行い、申請外の実施がないことを確認し、委員会及び病院長に報告した。医用材料委員会に合わせて月例で会議を開催することも継続した。
- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（有・無）
- ・ 高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（有・無）

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- ・前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数（ 0 件）、及び許可件数（ 0 件）
- ・未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（ 有・無 ）
- ・未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（ 有・無 ）
- ・活動の主な内容：

診療科における遵守状況の確認を行い、該当するものがないことを確認し、委員会及び病院長に報告した。また、月例で薬事委員会後に会議を開催することを継続した。

- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（ 有・無 ）
- ・未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無（ 有・無 ）

⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

- ・入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 225 件
- ・上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の事実及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 0 件
- ・上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容

⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

- ・他の特定機能病院等への立入り（ 有（病院名：福岡大学病院 ） ・無）
- ・他の特定機能病院等からの立入り受入れ（ 有（病院名：福岡大学病院 ） ・無）
- ・技術的助言の実施状況

シリンジポンプ等の一部の医療機器において、製造から 10 年以上経過した古い機器が見受けられた。故障等のリスクもあるため定期的な計画購入も検討くださいとの助言があった。改善状況として、定期的な更新計画に基づき、必要な医療機器については順次、病院へ申請を行っている。特に生命維持管理に直結する医療機器（人工心肺や ECMO）については更新を実施している。今後も老朽化した機器については計画的に更新を進める。また、更新と併せて日常点検や定期点検の体制も強化しており、引き続き医療機器の安全使用に努めている。

⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

- ・体制の確保状況
患者相談窓口（相談室 2）を設置して対応している。

⑫ 職員研修の実施状況

- ・研修の実施状況
2024 年 4 月 1 日（月）
研修内容：1. 医療安全管理全般、2. 医薬品安全管理、3. 医療機器安全管理、4. 放射線安全管理
- ◎ 医療安全管理全般：
 1. 国立循環器病研究センター（NCVC）における医療安全管理体制
 - ・ 2023 年度診療実績（抜粋） ・ NCVC における医療安全の基本的な考え方 ・ 特定機能病院：
医療安全管理に関する承認要件の概要 ・ 2023 年度 部署目 標 ・ 病院組織
 2. 日本の医療安全の歴史
 3. 医療安全管理体制
 - ・ 医療法第 6 条の 12 ・ 医療法施行規則第 1 条の 11 ・ NCVC 職員研修
 4. 医療安全管理に係る取り組み
 - ・ 医療事故調査制度 ・ 医療安全支援センター ・ 医療安全に関する診療報酬制度 ・ その他
 5. 当院の医療安全管理体制
 - ・ 特定機能病院の医療安全管理体制 ・ NCVC 医療安全管理体制図 ・ 医療安全管理室 主な活動
 - ・ インシデント・アクシデント報告、再発防止策など
 - ・ NCVC 版 RRS ・ 特定機能病院に求められていること

（注）前年度の実績を記載すること（⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること）

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

- ・研修の実施状況
管理者（院長）：2025 年 2 月 3 日 特定機能病院管理者研修
医療安全管理責任者（担当副院長）：2024 年 12 月 9 日 特定機能病院管理者研修
医薬品安全管理責任者：2024 年 11 月 26 日 特定機能病院管理者研修
医療機器安全管理責任者：2024 年 12 月 12 日 特定機能病院管理者研修

（注）前年度の実績を記載すること

⑭医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

・ 第三者による評価の受審状況

令和6年10月28日 日本医療機能評価機構

「一般病院3」の病院機能評価を受審し、日本医療機能評価機構による審査の結果、認定基準に達し認定された。

・ 評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況

令和7年6月28日に病院ホームページに公表

・ 評価を踏まえ講じた措置

指摘事項なし

(注) 記載時点の状況を記載すること

規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

<p>管理者に必要な資質及び能力に関する基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基準の主な内容 <ol style="list-style-type: none"> 1 日本国の医師免許を有していること 2 当センター病院又はセンター病院以外の病院において、以下のいずれかの業務に従事した経験及び医療安全管理に関する十分な知見を有するとともに、患者安全を第一に考える姿勢及び指導力を有していること <ul style="list-style-type: none"> ア 医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者の業務 イ 医療安全管理委員会の構成員としての業務 ウ 医療安全管理部門における業務 エ その他上記に準ずる業務 3 センター病院又はセンター病院以外の病院において、病院長又は副院長及びそれらに準ずる職のいずれかでの組織管理経験があり、高度の医療の提供、開発及び評価等を行う特定機能病院の管理運営上必要な資質及び能力を有していること 4 センター病院の理念及び基本方針を十分に理解し、高い使命感を持って継続的かつ確実に職務を遂行する姿勢及び指導力を有していること ・ 基準に係る内部規程の公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無) ・ 公表の方法 <ul style="list-style-type: none"> ホームページにて公表 <p>(https://www.ncvc.go.jp/about/overview/jyohokokai/byouinchousenkou/)</p>
--

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無 (有・無) ・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無 (有・無) ・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無 (有・無) ・ 公表の方法 				
管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由				
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	特別の関係
				有・無

規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の設置及び運営状況

合議体の設置の有無		(有)・無	
<p>・合議体の主要な審議内容 名称：執行役員会 理事会で決定した重要事項を遂行するため、センターの所掌事務に関する事項の企画及び立案並びに調整に関する事務を総括整理するとともに、理事会の任務を補佐するため、センターの運営の方針、計画、予算及び決算その他のセンターの運営に関する重要な事項について審議する。</p> <p>・審議の概要の従業者への周知状況 各部署の部長等会議により、執行役員会での審議事項を報告し、各部署へ周知している。</p> <p>・合議体に係る内部規程の公表の有無（有・(無)）</p> <p>・公表の方法</p> <p>・外部有識者からの意見聴取の有無（(有)・無） 非常勤監事2名（公認会計士及び弁護士）がオブザーバー参加し、意見を述べている。</p>			
合議体の委員名簿			
氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
大津 欣也	○	医師	理事長
山本 晴子		医師	理事・データサイエンス部長
塩島 一郎		医師	研究所長
北波 孝		事務	企画戦略局長・企画経営部長
山本 一博		医師	病院長
野口 輝夫		医師	副院長
豊田 一則		医師	副院長
草野 研吾		医師	副院長
松田 均		医師	副院長
猪原 匡史		医師	副院長
宮本 恵宏		医師	オープンイノベーションセンター長
三原 健司		医師	副オープンイノベーションセンター長
河田 晃伸		事務	総務部長・人事部長
尾崎 和郎		事務	財務経理部長
平松 治彦		事務	情報統括部長
木村 尚巧		弁護士	コンプライアンス室長
畝 佳子		薬剤師	薬剤部長
坂口 幸子		看護師	看護部長

規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（有 無 ）
- ・ 公表の方法

- ・ 規程の主な内容

組織規程において、「院長は、病院の事務を掌理する。」としている。
また、人事委員会規程（管理者が副委員長）において「特定機能病院としての機能を確保するために病院長が必要と認めた人事に関すること」を委員会での審議事項としている。
更に、理事会規程において「理事会において、国立循環器病研究センター病院の運営方針、中期計画、予算及び決算、その他の病院の運営に関する重要な事項が審議される際には、病院長は出席して意見を述べる事ができる。理事会は、その意見について十分審議した上で決定しなければならない。」としている。

- ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割

組織規程において、「副院長は、院長を助け、病院の事務を整理する」と規定している。
副院長の役割として「診療担当」「教育担当」「経営担当」「研究担当」「安全担当」の5つとし、他に病院運営に重要な課題が発生した場合等には、特命事項に関する事務を総括整理する「特命副院長」を任命できることとしている。
また、総務部をはじめ、人事部、財務経理部、企画経営部並びに医事管理部等の事務部門においても、管理者を積極的にサポートする体制を構築している。

- ・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況

国立病院機構、厚生労働省との人事交流により、病院の管理運営に精通する人材の確保に努めているほか、積極的に民間登用を行っている。また、病院長や副院長等が、管理者の外部研修として「トップマネジメント研修」等を随時受講するなどしている。

規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する状況

監査委員会の設置状況	(有)・無
<p>・ 監査委員会の開催状況：年 2 回</p> <p>・ 活動の主な内容： 医療安全管理室の活動報告、インシデント・アクシデント等事例検討の報告、医薬品安全管理、医療機器安全管理、訴訟案件、患者相談に関すること等に係る報告と意見交換等</p> <p>・ 監査委員会の業務実施結果の公表の有無（(有)・無）</p> <p>・ 委員名簿の公表の有無（(有)・無）</p> <p>・ 委員の選定理由の公表の有無（(有)・無）</p> <p>・ 監査委員会に係る内部規程の公表の有無（(有)・無）</p> <p>・ 公表の方法： ホームページにて公表 (https://www.ncvc.go.jp/about/overview/jyohokokai/medical_safety/)</p>	

監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
後 信	九州大学病院		医療安全管理に関する識見を有する者	有・(無)	1
岡田 健次	神戸大学	○	医療安全管理に関する識見を有する者	有・(無)	1
國子 克雄	心を守る会（患者代表）		医療を受ける者の代表	有・(無)	2
西村 邦宏	国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部長		医療安全部外の立場から監査	(有)・無	3

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

規則第15条の4第1項第3号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

・体制の整備状況及び活動内容

コンプライアンス推進規程を整備し、管理者を含む役職員が全ての法令等を遵守し、社会規範を尊重するとともに、当院の業務活動が高い倫理性を持って行われることを確保するためのコンプライアンスの推進に必要な事項を定めている。

また、年に一度、監査室が内部監査（書面及び実地監査）を実施し、監査結果については理事長に報告し、コンプライアンス室、執行役員会・理事会にも併せて報告している。

併せて、コンプライアンス室においては、2ヶ月に1回、コンプライアンス委員会を開催し、コンプライアンスのより一層の推進に努めている。

- ・ 専門部署の設置の有無（有・無）
- ・ 内部規程の整備の有無（有・無）
- ・ 内部規程の公表の有無（有・無）
- ・ 公表の方法

規則第15条の4第1項第3号ロに掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況 当院の理事会において審議する事項として、業務方法書、中期計画・年度計画に関する事項、財務諸表・決算報告書及び事業報告書に関する事項等に加え、特定機能病院の業務に関する事項についても審議することとして理事会規程に定めている。 また、同規程において「病院の運営方針、中期計画、予算及び決算、特定機能病院の業務に関する事項その他の病院の運営に関する重要な事項が審議される際には、病院長は出席して意見を述べることができる。」と規定し、原則として毎回出席している。 ・ 会議体の実施状況（ 年 12 回 ） ・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（ <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 ）（ 年 12 回 ） ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（ 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ） ・ 公表の方法 			
病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：			
会議体の委員名簿			
氏名	所属	委員長 (○を付す)	利害関係
			有・無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第 15 条の 4 第 1 項第 4 号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況
<ul style="list-style-type: none">・ 情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)・ 通報件数 (年 0 件)・ 窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)・ 窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)・ 周知の方法<ul style="list-style-type: none">・ 職員一斉メール・ 電子カルテ掲示板に掲載・ 外来デジタルサイネージに掲載・ 職員向けホームページに掲載

(様式第 7)

専門性の高い対応を行う上での取組みに関する書類（任意）

1 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無

有 無

・ 情報発信の方法、内容等の概要

ホームページで循環器に関する主な疾患について、その原因や治療法などについて分かりやすく紹介している。

定期的に、市民公開講座や地域の医療機関の医師を対象とした講演会を開催し、循環器疾患にかかる情報提供・啓蒙活動を実施している。

2 複数の診療科が連携して対応に当たる体制

① 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の有無

有 無

・ 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の概要

各診療科にコンサルティングドクターを設けており、速やかな連携を図っている。